



福岡県環境関連企業 技術ガイドブック

—令和 8（2026）年度更新版—



はじめに

福岡から世界へ環境技術を発信

～アジア諸地域の環境問題の解決を目指して～

福岡県内には、環境問題を克服してきた長年の実績とノウハウが蓄積されており、この強みを生かして、アジア諸地域との間で環境分野における交流を進めています。具体的には、主にアジアの友好提携地域（中国・江蘇省、ベトナム・ハノイ市、タイ・バンコク都、インド・デリー準州）等との間で、それぞれが抱える環境問題の解決に向けた技術協力・産業協力・人材交流等を行ってきました。

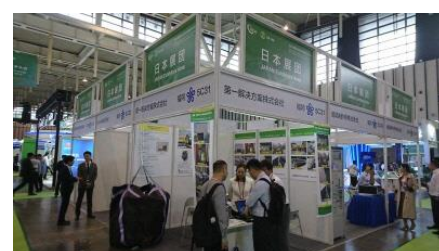
こうした交流の中で、本県で培われてきた環境技術に対して各地域から高い関心が示されていることから、本県と相手地域自治体とのネットワークをもとに環境技術・産業の交流をさらに推し進めるため、本県に拠点を構える企業が有する環境技術を調査・整理し、国内外の皆様へ紹介するPR資料として、令和2（2020）年度に「福岡県環境関連企業技術ガイドブック」を作成しました。そして今般、企業を取り巻く状況が変化してきていることから、令和8（2026）年度に本ガイドブックの更新を行いました。

本ガイドブックでは、廃棄物、水、大気分野の環境問題の解決に資する最新の技術だけでなく、世界的な脱炭素化への流れを踏まえ、省エネルギーや再生可能エネルギーに関する技術についても掲載しています。

本ガイドブックが広く国内外の皆様にご利用され、本県に拠点を構える企業が持つ環境技術の導入につながり、現地の環境問題の改善の一助となりますことを願っております。



福岡県マスコットキャラクター「エコトン」



目次

福岡県について	1
福岡県における環境分野の取り組み	2～6
福岡県環境関連企業の技術・製品のご紹介	



廃棄物

■ 株式会社エコウッド	7
木質建材「エコMウッド」	
■ 株式会社 エム・アイ・エス	8
バイオマスバーナー「Joule-R」	
■ 株式会社加来野製作所	9
次世代熱分解装置	
■ 株式会社くりんか	10
高透水・保水性舗装「くりんかロード」	
■ 研機株式会社	11
連続式低温乾燥機	
■ サカイ工業株式会社	12
廃瓦リサイクル製品「ルーフチップ」	
■ 株式会社ジェヌインアールアンドディー	13
「天然ヒト型セラミド」の回収・素材化	
■ 新北九州工業株式会社	14
再生PET不織布フィルター	
■ 株式会社新菱	15
コスト削減・資源有効利用に繋がる処理ソリューション	
■ トータルケア・システム株式会社	16
紙おむつリサイクルシステム	
■ 株式会社成田美装センター	17
農業用プラスチックのアップサイクル	
■ 日本磁力選鉱株式会社	18
E-wasteリサイクルの技術協力	
■ 株式会社ビートルエンジニアリング	19
プッシャー式多段焼却炉	
■ 福岡金属興業株式会社	20
高品質な鉄スクラップ（製鋼原料）	
■ 株式会社福岡生物産業開発研究所	21
選抜した機能性の高い放線菌による有機廃棄物のリサイクル	
■ 株式会社フロム工業	22
高性能で安全なディスプレイ	



水

■ 株式会社アイム製作所	23
システム制御の面から水インフラの整備や監視・管理に貢献	
■ 株式会社石垣	24
高効率フィルタープレス及びポンプゲートシステム	
■ 株式会社SKE	25
ニーズに合わせた最適な水処理プランニング	
■ 鎌田バイオ・エンジニアリング株式会社	26
独自開発の吸着・ろ過技術	
■ 環境電子株式会社	27
連続自動水質監視「メダカのバイオアッセイ」	
■ 協和機電工業株式会社	28
飲用水から排水処理まで幅広い水処理	
■ 株式会社ケイ・イー・エス	29
プラント建設からアフターフォローまで対応	
■ コヨウ株式会社	30
水質浄化資材「龍宮の遣い」	
■ 三機工業株式会社	31
散気装置「エアロウイングII」	
■ 株式会社ジェー・フィルズ	32
酵素活性化法による高効率水処理	
■ ニッカ環工株式会社	33
難分解性CODの処理コスト低減「コタリストBP」	
■ 株式会社ファーストソリューション	34
汚泥脱水技術「MC工法」	
■ フジクリーン株式会社	35
高品質な浄化槽	
■ メタウォーター株式会社	36
「前ろ過散水ろ床法」による下水処理	

目次



大気

- | | |
|--------------|----|
| ■ 中外テクノス株式会社 | 37 |
| 多種多様な環境測定・分析 | |
| ■ 有限会社ベック九州 | 38 |
| 粉じん防止システム | |



エネルギー

- | | |
|---------------------------|----|
| ■ 株式会社アグリツリー | 39 |
| 農業と太陽光発電事業を両立「ソーラーシェアリング」 | |
| ■ 株式会社クラフティア | 40 |
| 「クラフティアEMS」で再生可能エネルギーの安定化 | |
| ■ 西日本技術開発株式会社 | 41 |
| 再生可能エネルギー発電のコンサルティング | |
| ■ プロックスマテリアル株式会社 | 42 |
| 「ProX遮熱シート®」で省エネ&作業環境改善 | |
| ■ 株式会社北拓 | 43 |
| マルチベンダー風力発電メンテナンス | |
| ■ 株式会社リアムウィンド | 44 |
| 高効率・低騒音・大容量の「マルチレンズ風車」 | |



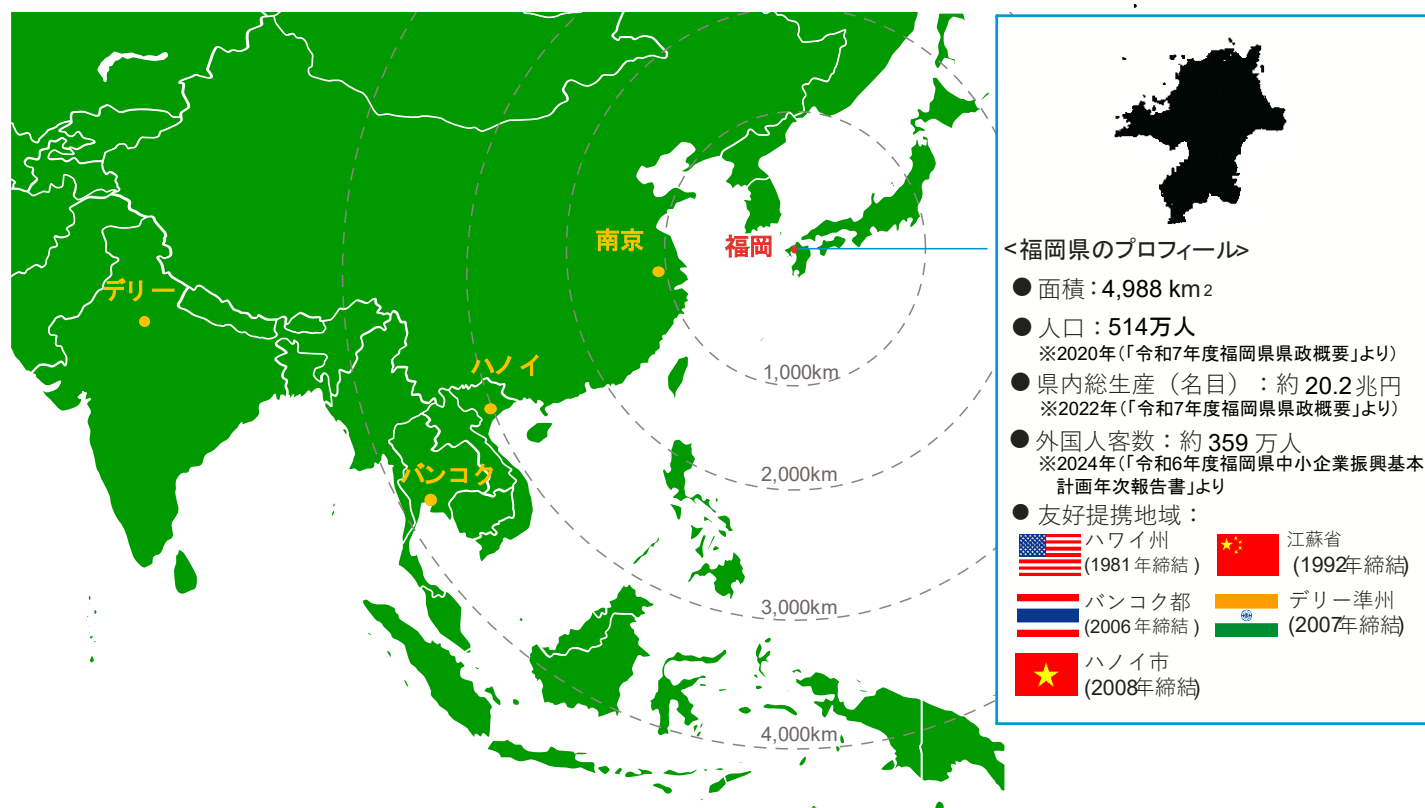
その他

- | | |
|-------------------|----|
| ■ 株式会社 ATGREEN | 45 |
| 脱炭素化・資源循環システムの提案 | |
| ■ 環境テクノス株式会社 | 46 |
| 環境調査、測定・分析 | |
| ■ 北九環境投資有限会社 | 47 |
| 土壌中の重金属等の不溶化处理 | |
| ■ シャボン玉石けん株式会社 | 48 |
| 人と環境に優しい「石けん系消火剤」 | |
| ■ 株式会社はせがわ環境開発 | 49 |
| 光過敏症対策コーティング | |

福岡県について

福岡県の概要

福岡県は日本の西南部にある九州の北部に位置し、アジア地域に地理的に近いことから、古くからアジアの玄関口として世界に開かれ発展してきました。面積は約5千km²、人口は約510万人であり、工業や環境産業が集積し、SDGsモデル都市でもある北九州市、商業施設が集積し、卸・小売り業やサービス業が盛んな福岡市の2つの政令指定都市があります。



公害克服の経験

福岡県は、高度経済成長期に工業の発展に伴う深刻な公害問題に直面しつつも、それを克服してきた経験があります。公害防止を願う住民の声に応え、住民・企業・行政が一体となって取り組んだ結果、今では快適な環境が蘇りました。公害を克服する過程では、環境技術や制度構築に関する知見・ノウハウ等が蓄積されてきました。



1950年代の大牟田市（排煙が上空に立ち込める）



現在の大牟田市（きれいな青空を取り戻している）

福岡県における環境分野の取り組み

国際環境協力の推進

アジア諸地域の環境問題の解決に貢献するため、過去の公害を克服する過程で県内に蓄積された環境技術やノウハウなどを活用し、アジア諸地域への環境協力を推進しています。

2006年から実施している「**国際環境人材育成事業**」では、アジア諸地域から環境施策の中核を担う行政官を本県に招き、公害克服の取組や環境技術、政策等に関する講義や現場視察等を行う研修を実施しています。2025年度までに254人の研修員を受け入れました。

また、「**国際環境協力事業**」では、国際環境人材育成事業等を通して構築した人的ネットワークを活用して、様々な環境協力プロジェクトを実施しています。

ベトナム・ハノイ市では、同市及び県内企業等とともに環境省の「**脱炭素社会実現のための都市間連携事業**」を活用し、県内企業の優れた環境・脱炭素技術の現地への導入及び同市の環境改善を目指した取り組みを行ってきました。

タイ・バンコク都では、現地において再資源化の仕組みづくりのための技術指導を行う等、同都が課題としているごみの減量化を支援してきました。

国際環境人材育成事業

招へい対象国（過去実績）

中国、タイ、ベトナム、インド

内容

講義や現場視察等

- 環境管理全般（廃棄物処理、大気環境保全等）
- 環境教育



アジア諸地域の
環境問題の解決



環境分野における
人的ネットワークの
構築

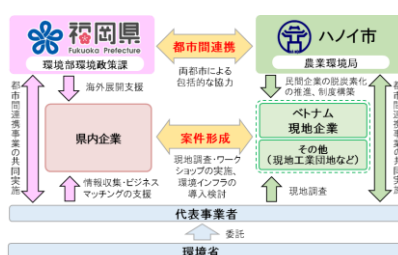
国際環境協力事業

ベトナム・ハノイ市

環境省「脱炭素社会実現のための都市間連携事業」による支援

- 市と県とのワークショップ共催
- 市主催の環境・エネルギー技術に関する国際展示会へのブース出展
- 再生可能エネルギー等の環境技術、県の環境施策及び廃棄物管理に関する情報提供

▼ 都市間連携事業のスキーム図



▼ 実証設備の現地見学の様子



タイ・バンコク都

ごみの減量化を課題とするタイ・バンコク都を支援

- 県内の企業・団体による3Rの取組事例を盛り込んだ「都民向け啓発動画」の制作
- 「都民向けごみ分別啓発チラシ」の作成
- 都が行う再資源化の仕組みづくりのための技術指導

▼ バンコク都民向け啓発動画



▼ 技術指導（ワークショップ）の様子



国際環境協力に関するお問い合わせ窓口：

福岡県環境部環境政策課 国際環境協力係

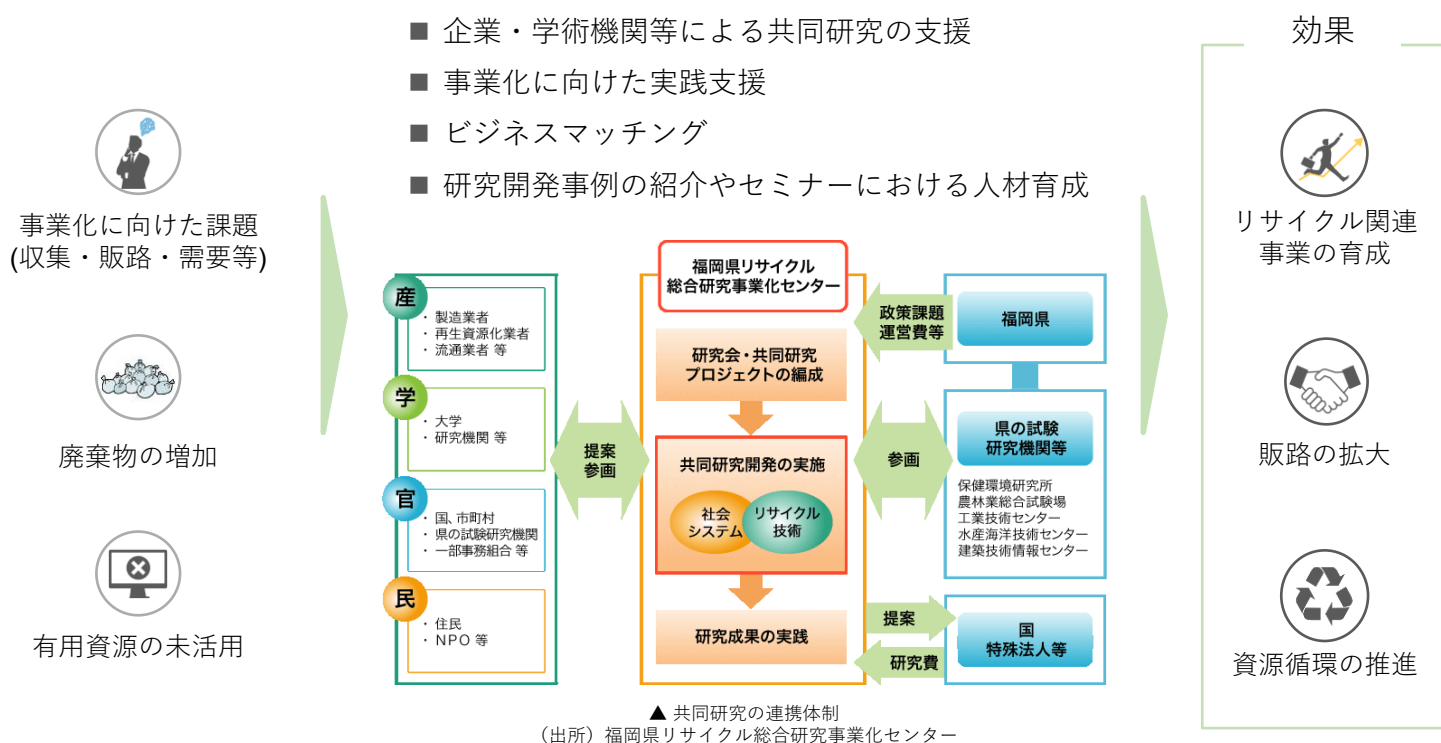
TEL: 092-643-3352 / FAX: 092-643-3357 E-mail: kansei@pref.fukuoka.lg.jp

■ 循環型社会の推進 – 産官学一体となったリサイクルシステムの構築

資源の循環利用と廃棄物減量の促進を目指し、リサイクル技術の開発にとどまらず、「**福岡県リサイクル総合研究事業化センター**」による資源の回収体制構築や販路拡大の支援、**県が認定したリサイクル製品の普及拡大**を進めています。



福岡県リサイクル総合研究事業化センター



リサイクル製品の認定制度



健康で快適に暮らせる生活環境の形成－水・大気環境の保全

県では水環境の保全のために「**污水处理構想**」を策定し、処理設備の普及促進や持続可能で効率的な運営管理を目指す取り組みを進めています。大気環境の保全に関しては、**シミュレーションモデルによる大気汚染濃度予測**や、**モニタリング**による大気環境管理を行っています。このような施策を通して健康で快適に暮らせる生活環境の形成を目指しています。

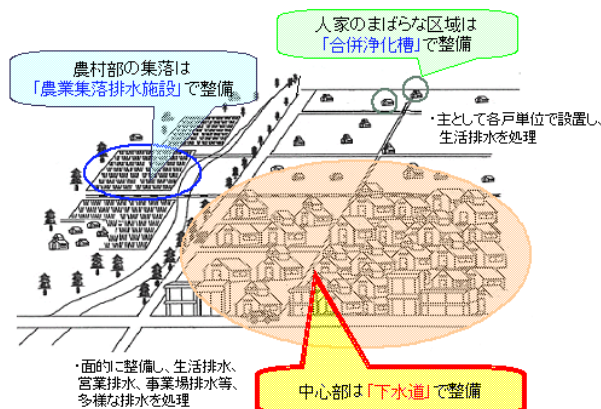
福岡県污水处理構想による下水道・浄化槽の整備

 污水处理普及状況の地域差

 河川や海域のBOD・COD対策

 污水处理施設の老朽化・稼働率低下

- 「污水处理構想」を策定し、污水处理施設の普及、効率的な管理を促進
- 低コスト整備手法の導入促進、浄化槽の導入、污水处理施設設立地の適正化、住民への啓発活動、官民連携手法の導入等の取り組みを実施



効果

 污水处理人口普及率の増加

 公共用水域の水質改善

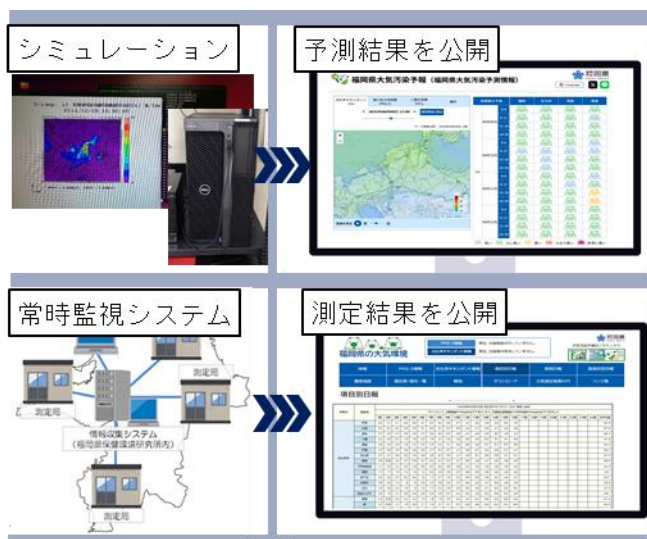
 污水处理施設の更新

大気汚染のモニタリングと調査・研究

 光化学オキシダントやPM_{2.5}による健康被害

 大気汚染物質の国際越境

- シミュレーションにより県内の大気汚染濃度を予測
- 監視測定局において県内の大気汚染状況を常時監視



効果

 発生要因を踏まえた対策促進

 生活環境の向上

■ 脱炭素社会への移行 – 省エネルギー化の推進

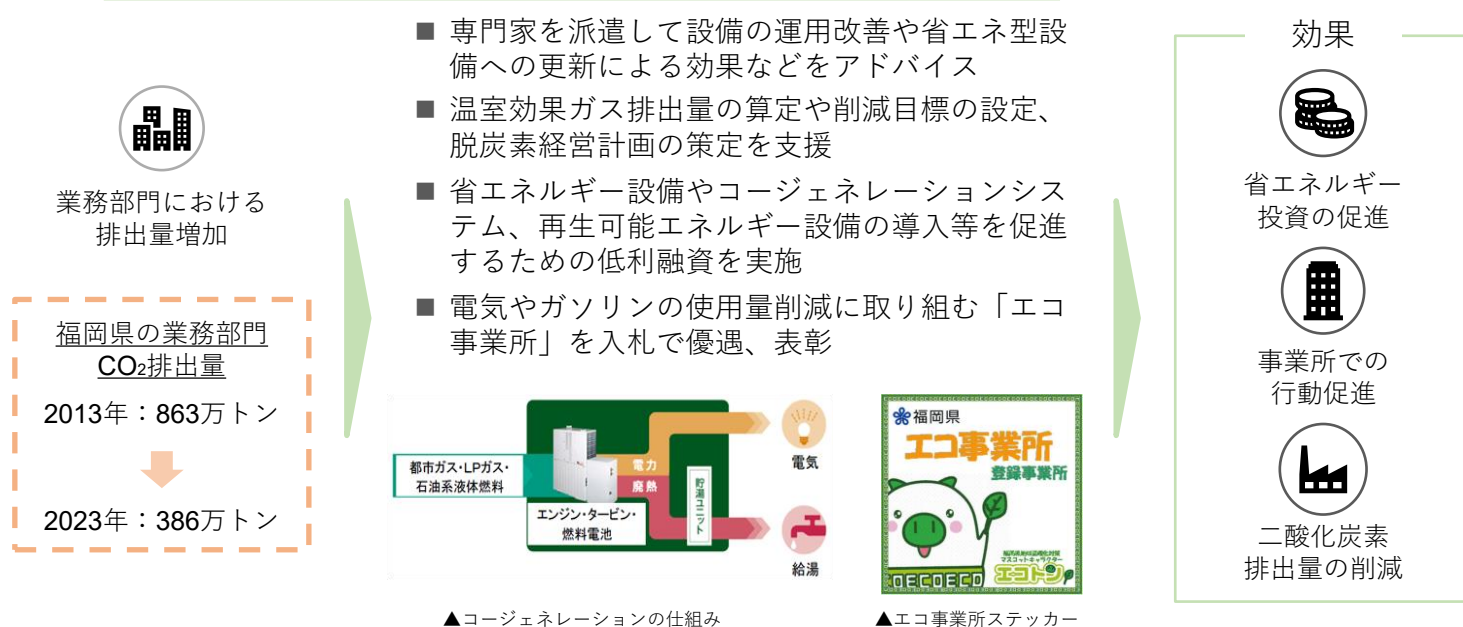
脱炭素社会への移行のため、家庭部門では「**エコファミリー応援事業**」により、省エネ・省資源に取り組む家庭のエコ活動を支援しています。

また、業務部門では、専門家を派遣し省エネに関するアドバイスを行う「**省エネ相談**」、温室効果ガス排出量の算定支援などを行う「**はじめの一步。応援プログラム**」、設備導入費用を低利融資する「**エネルギー対策特別融資制度**」、省エネ・省資源に取り組む事業者を支援する「**エコ事業所応援事業**」により、脱炭素経営の導入を支援しています。

🏠 家庭部門：エコファミリー応援事業



💻 業務部門：省エネルギーの取組への支援



■ 脱炭素社会への移行 – 再生可能エネルギーの推進

再生可能エネルギー導入等を検討している企業等への「**福岡県再生可能エネルギー導入支援アドバイザー**」の派遣や、「**太陽光発電設備等共同購入推進事業**」「**中小企業脱炭素化緊急支援事業**」による導入支援など、再生可能エネルギーの導入促進のための環境整備を行っています。また、再生可能エネルギーの主力電源化に向けた「切り札」である**洋上風力発電の導入**を進め、エネルギー源の多様化・分散化を進めています。

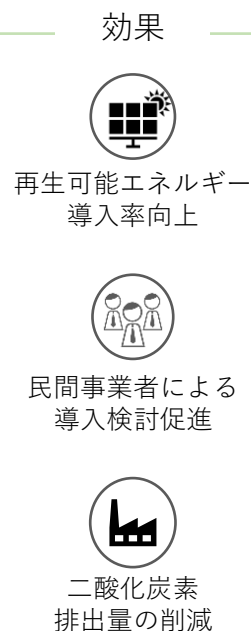
再生可能エネルギー導入支援



- 再生可能エネルギーの導入を検討している企業に専門家を派遣する「福岡県再生可能エネルギー導入支援アドバイザー派遣事業」を実施
- スケールメリットにより価格を低減する共同購入の仕組みを活用して、太陽光発電設備等の導入を支援
- 県内中小企業による自家消費型太陽光発電設備等の導入費用を一部補助
- 県有施設での太陽光発電設備の積極的な導入



▲ 福岡県立太宰府特別支援学校での太陽光発電の導入



洋上風力発電の導入



- 北九州市港湾区域で、総出力最大22万kWの洋上ウインドファームが2026年3月運転開始
- 再エネ海域利用法に基づく「促進区域」の指定に向けた取組みを実施（福岡県響灘沖）



▲ 北九州響灘洋上ウインドファーム





廃棄物

株式会社エコウッド



企業ウェブサイト

「限りある資源の再生」を実行した西日本唯一の生産工場

連絡住所

北九州市若松区響町1丁目12-1

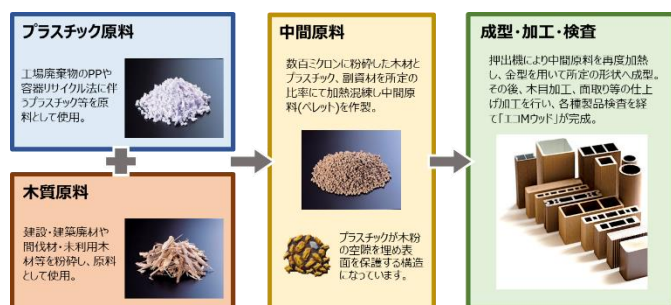
電話/mail

093-751-2424/info@eco-wood.jp

全世界が目指すSDGsの実現は、私たちが目指す「企業理念」の実現とつながっています。当社はその「企業理念」を実現するため、今後も「環境」「品質」「技術」にこだわった製品造りを進めて参ります。

未利用木材・廃プラを原料とし、木材と共存しながら進化を続ける木質建材「エコMウッド」

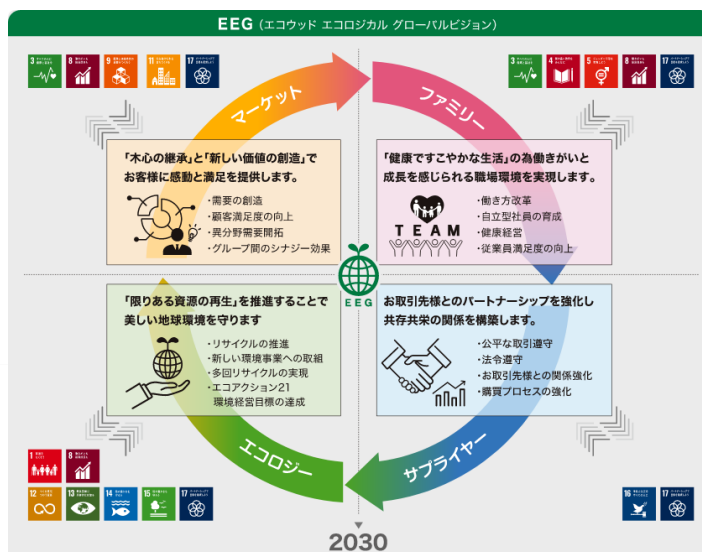
▼ エコMウッドの製法



▼ 製品使用例 (デッキ、ベンチなど)



▼ 持続可能な開発目標の実現



効果

「エコMウッド」は、使用済みのプラスチックや未利用木材等を活用した建材であり、**資源の有効利用の促進**や木材伐採量削減による**森林の保全**に貢献しています。

また、使用済みプラスチックの使用により、天然資源由来の原料製造等に伴って**発生するCO₂排出量を92%削減**でき、本製品をウッドデッキで使用した際の**ライフサイクル全体では、約41%のCO₂排出量を削減**することを可能にしています。

環境にやさしいだけでなく、強度保持・防腐性・吸水率・防蟻性いずれも天然木と同等以上の高い性能を有しており、**長期間にわたり安心して利用**できます。

用途

公園や学校、官公庁の庁舎など様々な施設において、デッキ・ルーバー・フェンス・ベンチなどの建設資材として使用することができます。環境・品質・技術へのこだわりは、多くのお客様に評価されています。

特長

● 製品を使うことで環境問題の改善に

エコMウッドは有効利用されていない木材・プラスチックを活用しており、リサイクル材料の含有率は90%を超えています。老朽化したデッキや既設木材を再生することにより、資源を「地産地消」させることもできます。

● 幅広い認定の取得に裏付けられた品質

お客様に安心して利用いただけるよう、均質・高品質なものをつくる努力と改善を進めています。また、ISO9001、JISマーク表示製品、福岡県認定リサイクル製品、2024年には「SuMPO EPD」などの公的認定及び認証を取得しており、徹底した品質管理を行っています。

● お客様ニーズを実現する高い企画・技術力

20年以上にわたり、木質感にこだわりながら、用途に応じて新しい機能を付加してきました。芯層の発泡処理による軽量化と超耐水仕様の実現、リアルな木目表現の追求、高耐候性能の実現、アルミとの複合による軽量・高強度化、遮熱・帯電抑制機能の向上など、お客様のご要望にあった製品を提供する高い企画・技術力を有しています。



廃棄物

株式会社エム・アイ・エス



廃棄物資源を活用して環境改善と地域の活性化を！

連絡住所

福岡市西区今津5413-10

電話/mail

092-834-5131/m.i.s@mis-r.co.jp

主な海外拠点

ベトナムで活動

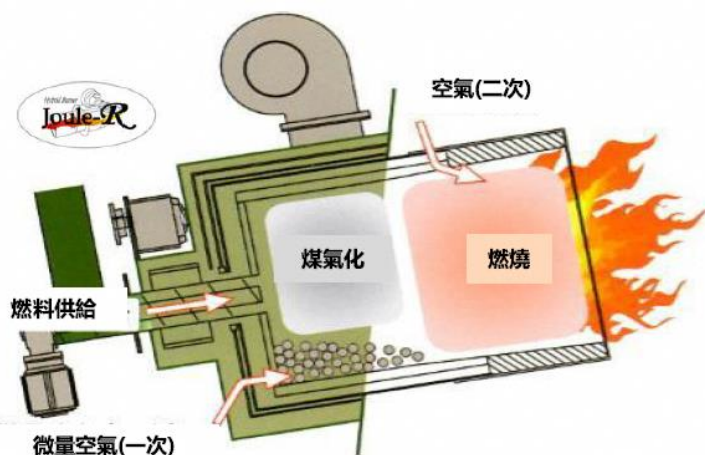
エネルギーの主役である石油・石炭などの化石燃料は限りある資源であり、地球温暖化の要因となる二酸化炭素を排出しています。弊社はバイオマスを活用し、環境に優しいエネルギーの創出を実現してまいります。それにより、地球温暖化防止に貢献し、地球環境を守る事ができると考えます。また、循環型社会の構築を推進し、社会に貢献する企業であることを目指します。

さまざまな廃棄物を燃料として有効活用できる

バイオマスバーナー「Joule-R」

▼ ガス化燃焼方式における2段階の燃焼

▼ Joule-Rの設置例（もみ殻焚き温水ボイラー）



効果

ガス化燃焼バイオマスバーナー「Joule-R」は、多彩な廃棄物を燃料化し、3つの価値を提供します。

・脱炭素の推進

化石燃料の削減により、CO2排出量を大幅にカットします。

・循環型社会への貢献

廃棄物を有効価値化し、資源の無駄をなくします。

・地域経済の活性化

地元の廃棄物をエネルギーとして循環させ、地域に貢献します。

用途

バイオマス系の廃棄物排出事業者や処理事業者等、今まで処分していたバイオマス系燃料をさまざまな熱エネルギーとして利用いただけます。

特長

● ガス化燃焼方式

燃料を直接燃料させるのではなく、微量空気的环境下で熱分解することで高燃焼性の乾留ガスを生成して燃焼させます。それにより、懸念点であるタール成分も熱分解されます。

● 旋回式燃焼筒

旋回燃焼式ガス化バーナー。従来の燃焼方式とは異なり、常に燃焼筒が旋回している燃焼器です。

燃焼が困難なもみ殻などの農業系残渣等も、燃料として活用することが可能です。

● ダイオキシン発生を抑制

バイオマス系廃棄物を燃焼させることなく高温でガス化させるため、ダイオキシン類の生成が抑制されています。



廃棄物

株式会社加来野製作所

CO₂排出実質ゼロで、温暖化対策と有機廃棄物処理を同時解決！

連絡住所

福岡県豊前市大字市丸378-3

電話/mail

0979-82-3888/ceobrain1618@kakuno.page

主な海外拠点

タイ、台湾、ミャンマー、フィリピン、カタール等で活動

外気を吸入せず、酸素も窒素も無い炉内で熱分解することは、温暖化対策とゴミ処理に画期的な効果と解決をもたらします。CO₂も有害ガスも大気に出さず、ゴミを大幅に減容化し、再資源化して利用します。

有機廃棄物の圧倒的な減容化と再資源化を実現する次世代熱分解装置

▼ 次世代熱分解装置の外観



▼ 熱分解装置と焼却炉・炭化炉の比較

タイプ	熱分解装置	炭化炉	焼却炉
ゴミ処理レベル	レベル 5	レベル 4	レベル 3
処理温度	300~500℃	800℃	800℃
副産物	パラメタル	炭	灰
減容化	1/200	1/10~1/40	1/10
CO ₂ 排出	無	有	有

※Garbage disposal level (ゴミ=有機廃棄物) +

- レベル 1：ゴミ収集が一切なされない、街に放置された状態。
レベル 2：ゴミ焼却施設がなく、ゴミをそのまま指定場所に山積みする。
レベル 3：ゴミを焼却し、ゴミを灰に減容して、埋立地に埋める。
レベル 4：ゴミをリサイクルし、有効利用するが、未利用物を埋立地に埋める。
レベル 5：地球温暖化対策で CO₂ 排出を無くし、全資源化で埋める物も無い状態。

(注) ゴミ処理レベル (Garbage disposal level) は有識者との意見交換を通じて同社が検討した定義。表中の数値・副産物等の記載は同社調べ。CO₂排出量は運転時の廃棄物および化石燃料の燃焼によるものを指す (立ち上げ時に係るエネルギーは対象外としている)。

効果

従来の焼却炉は、化石燃料や有機廃棄物の燃焼により大量のCO₂を排出し、膨大な量の焼却灰が発生します。そのため、化石燃料の調達や焼却灰の処分に、継続的に多額のコストがかかります。

それに対して、次世代熱分解装置は、**燃焼によるCO₂を排出せず、有機廃棄物を1/200に減容化**することができます。回収物は新素材「パラメタル」として利用が期待されるため、埋立処分が不要になります。**今後、カーボンニュートラルにより脱炭素社会を実現するうえで、熱分解装置は切り札**になると考えています。

用途

現在社会問題となっている、リサイクルが進んでいない廃プラスチックも、当社装置の導入により、収益性を確保しながら、適正な処理が可能になります。設備不足や不適正処理が原因で、都市や山村、海洋に排出される廃プラスチックの抑制にも繋がり、マイクロプラスチック問題の解決にも貢献できます。

特長

● CO₂を排出せず新素材として再資源化

従来型の焼却炉では、燃焼によりCO₂が大量に排出され、また、焼却灰の処分にコストがかかります。一方、熱分解装置は無酸素下で処理するため、従来は燃焼によって排出されていたCO₂をゼロにできます。同時に、回収物（新素材）の販売により、継続的な収益が見込めます。

● 排熱ロスの少ない効率的な発電を実現

熱分解装置には煙突がないため、排ガスも排熱も外気に排出されず、極めて排熱ロスが少ないです。熱量が保持されるため、存分に温水や蒸気を回収でき、高効率な発電も可能です。ガス類は脱煙脱臭装置により、内部で循環処理されるため、無煙無臭で必ず屋内設置をお願いします。

● 付加価値の高い新素材による収益性向上

回収物は、新素材「パラメタル」として、大学等と新規用途開発（肥料、塗料、電材等）を進めています。回収物の販売により、ゴミ処理に継続的な収益をもたらすことが期待されます。また、従来は回収されなかった廃棄物中のレアメタル等の有効利用にも貢献できます。



廃棄物

株式会社くりんか



大地と呼吸する舗装技術で持続可能な発展に貢献します！

連絡住所

福岡県宗像市東郷2-6-7

電話/mail

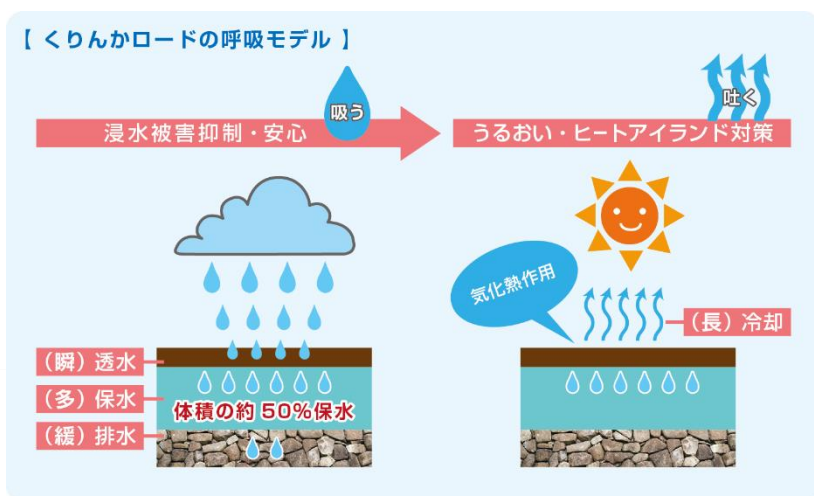
0940-36-9763/info@kurinka.com

当社は石炭灰の「地産地消モデル」を進めています。現在、関東エリア・中国エリア・沖縄エリアで地元パートナー企業の皆様と一緒に推進中です。また本モデルは海外展開も可能であり、東アジアを中心とした国々にも積極的に展開しています。

石炭灰を使用した高透水・保水性舗装「くりんかロード」

▼ くりんかロードの透水・保水の仕組み

▼ 遊歩道や法面等における施工例



効果

当社の舗装材は、石炭火力発電所から発生する石炭灰を原料に製造されるため、**廃棄物の埋立処分量削減と資源の有効活用**に貢献しています。また、透水層と保水層を組み合わせることで、水溜りの発生防止による**景観・排水対策**や、**ヒートアイランド現象・表土流出の対策**に有効です。

また、一般的な舗装同様に防草効果も期待できますので、美しい景観を維持することができます。

用途

石炭灰を主原料としているため、石炭火力発電所をはじめ、石炭灰の有効活用を御検討されている方は是非ご相談ください。また、スコールなど短時間で大雨が降る地域では、「くりんかロード」を歩道や法面に採用することで、高い排水・保水機能による景観保全や災害対策を行うことができます。

特長

● 火力発電所から発生する石炭灰の有効活用

石炭火力発電所から発生する石炭灰（クリンカアッシュ）を主原料に、廃棄物から良質な道路舗装材を作り出しています。固化剤や増強剤の最適な配合により、高い機能性と安定した品質を実現しており、周辺の動植物にも悪影響を与えない、環境にやさしい舗装です。

● 高い透水性による快適な路面の実現

石炭灰とエポキシ樹脂で構成される透水層により、非常に高い透水性を有しています。雨水などを素早く浸透させることによって、水溜りを作らず、快適で歩きやすい路面を維持できることが特徴です。

● ヒートアイランド現象や災害を防ぐ保水力

石炭灰と固化剤で構成される保水層の高い保水効果によって、路面温度を7～10℃程度低下させることができ、ヒートアイランド現象の対策にも役立ちます。また、保水後には緩やかに水を浸透させるため、雨水浸食による表土流出リスクにも対応できるほか、排水溝の敷設が困難な場所における排水対策にも活用可能です。



廃棄物

研機株式会社



高い技術力で簡単・安全・確実・安価な乾燥を実現します！

連絡住所

福岡市博多区上牟田3-9-7

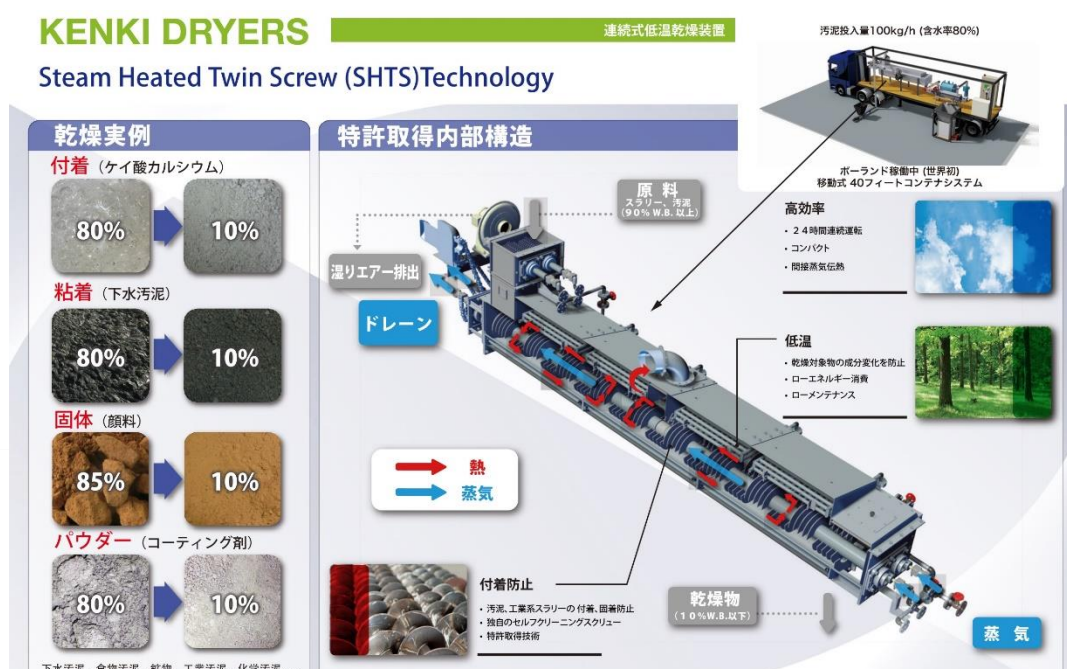
電話/mail

092-411-1203/info@kenmori.com

8ヶ国※11件の特許取得済み連続式低温乾燥機KENKI DRYERは他社が対応できない付着、粘着物の乾燥ができます。現在、フランス、台湾、ロシアに販売代理店がありますが他の地域でのパートナーを探しております。
※特許取得国・地域：日、米、加、英、仏、独、瑞、台

国際特許取得技術を活かした連続式低温乾燥機

▼ 連続式低温乾燥装置「KENKI DRYERS」の乾燥実例および内部構造



効果

水処理施設から排出される脱水汚泥や有機性廃棄物、家畜ふん尿などを乾燥することにより、**廃棄物の発生量を削減**できます。

乾燥後にはリサイクル原料 (燃料・飼料・肥料など) を回収でき、**資源の有効利用**に貢献するほか、熱分解装置と組み合わせることでガスやオイルを回収し、**温室効果ガス排出量の削減効果**も期待できます。付着性・粘着性のある原料にも対応でき、含水率90%以上の原料を2%以下まで乾燥することも可能です (用途・原料の性状等による)。

用途

下水処理汚泥や、各種製造業 (自動車、化学、半導体、食品など) における生産工程・廃水処理工程の乾燥用途で利用できます。廃棄物の減量効果が大きく、効率的な乾燥によりランニングコストも抑えられるため、汚泥等の処理でお困りの際は是非ご相談ください。

特長

● 独自開発の付着・塊化防止機構を採用

付着性のある原料は羽根で剥離・攪拌しながら乾燥し、また粉碎を繰り返すことで、汚泥中の凝集剤による塊化を防止できます。そのため、付着性・粘着性のある原料 (汚泥、有機廃棄物、スラリーなど) を問題なく、安定的に処理することができます。

● 低圧蒸気による高効率な乾燥の実現

低圧蒸気が液体に変わる際の潜熱は顕熱の2~5倍あり、潜熱を用いて乾燥することで、効率の向上と乾燥機の小型化を実現しています。蒸気の圧力により乾燥温度の調整が可能であり、低温 (100℃以下) でも乾燥できるため、有機性廃棄物の成分が変わることなく、含水率を減らすことができます。

● 24時間連続運転による生産効率向上

24時間連続での運転が可能であり、連続式熱分解装置を組み合わせることで、汚泥等のエネルギーを100%利用しながら、固形燃料や土壌改良材を回収できます。



廃棄物

サカイ工業株式会社



建物のライフサイクルに沿って多角的に事業を展開

連絡住所

福岡県久留米市三潅町清松378-1

電話/mail

0942-64-3881/sakaikougyou@wing.ocn.ne.jp

私の祖父は城島瓦を造っていました。ブルドーザーに乗り原材料の良質な土を機械に投入し、練り、整形し、窯で焼く。夜中に窯の温度をチェックに行くとき同行したり…。時代は流れ、製造よりもリサイクル。限りある資源を大切にしながら、今できることに力を注いでいきたいと思っています。

廃瓦リサイクル製品「ルーフチップ」により路面の環境を改善

▼ 「ルーフチップ」の活用例



▼ 「ルーフチップ」のネット販売



▼ 「ルーフチップ」の施工前後



効果

「ルーフチップ」は、廃瓦（良質な粘土を焼いた陶器瓦及びいぶし瓦）を再利用したリサイクル製品（粒度調整砕石）であり、砕石や砂利等の代わりに路面や歩道に敷き詰めて利用することができます。多孔質材料である瓦から生産されるルーフチップは、保水性や透水性が高いといった特徴があります。

熱伝導率が低いため、**路面の温度がアスファルト道路よりも約5℃低くなり、ヒートアイランド現象を抑える効果**があるほか、透水性が優れているため、**水はけも良くなります**。その他、**雑草抑制効果やぬかるみ防止等**の効果もあります。

用途

路面や歩道だけでなく、公園、庭園等、多様な場面で活用可能です。水はけの改善やぬかるみ防止の効果もあるため、雨水の影響を受けやすい場所での使用にも適しています。その他、防犯対策や雑草抑制のために住宅で利用することもできます。

特長

● 砂利等の代わりに路面等に敷き詰めて活用

瓦の特徴である保水性や透水性等を活かした効果を発揮するほか、石や砂利よりも軽量で扱いやすく、自然色を活かした赤茶色またはいぶし色のため路面や庭に馴染みます。公園、校庭、駐車場、花壇、サービスエリア等で導入実績があります。

● 小分け販売から施工対応まで可能

「ルーフチップ」の小分け販売（例：1袋12kg）を行っているほか、多量での販売にも対応しています。同社は建築・土木工事の経験・ノウハウも有しているため、「ルーフチップ」の施工を行うことも可能です。

● 廃瓦の有効活用により環境問題解決に貢献

「ルーフチップ」は従来埋立処分されてきた廃瓦を付加価値のある資源としてリサイクルするものです。元々の瓦製造メーカーとしてのノウハウを活かして、「ルーフチップ」の新たな用途を開発し、廃瓦のさらなる有効活用を推進していきます。



廃棄物

株式会社ジェヌインアールアンドディー



機能性成分を発見・素材化し、本物・誠実な製品を提供します！

連絡住所

福岡県福岡市博多区比恵町1-18 東カン福岡第二キャスティング416号
京都府相楽郡精華町光台3丁目2-16（京都研究所）

電話/mail

0774-94-5121/info2@genuinerd.co.jp

主な海外拠点

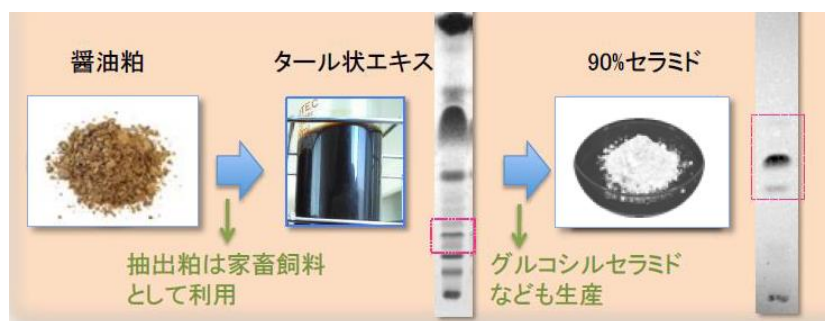
米国（ロサンゼルス）で活動

「他に無い唯一の！」をコンセプトに規格外農作物や加工食品廃棄物から天然由来の機能性成分の研究を行って参りました。天然ヒト型セラミドなど世界でも稀な素材の開発に成功し、安全性や機能性のエビデンスを元に、自社GMP認定工場※で最終製品の製造まで行います。

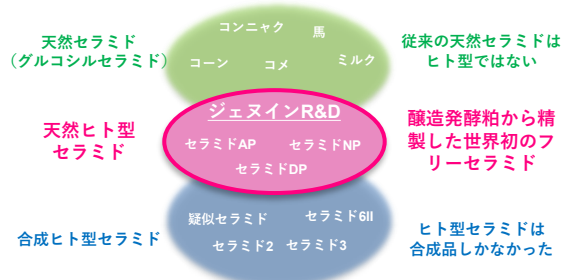
※GMP（Good Manufacturing Practice）：健康食品の製造・品質管理に関する第三者認証

食品加工残渣から「天然ヒト型セラミド」を回収・素材化

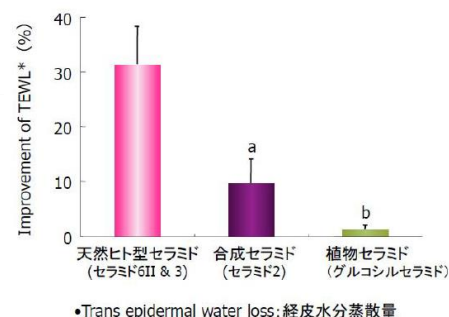
▼ 天然ヒト型セラミド生産を核とした醤油粕の高度利用技術



▼ セラミドの種類と天然ヒト型セラミドの保水力・バリア機能改善効果



▼ 食品廃棄物を利用した機能性化粧品・サプリメントの製造



効果

従来は廃棄されていた食品加工残渣などから、高付加価値な機能性物質を回収し、素材として提供することによって、**廃棄物処分量の削減と資源の有効利用**に役立っています。

醤油粕を対象にした事例では、高い美容効果のある機能性物質「天然ヒト型セラミド」を回収しつつ、副産物を飼料として使用することで、**食品加工残渣の高度な循環利用**を実現しています。また、これら素材を利用することで、**環境に配慮した製品**（健康食品・医薬品・化粧品など）をお届けすることができます。

用途

食品加工工場から普段廃棄されている残渣の中にも、新しい機能性物質が潜んでいる可能性があります。協同して研究開発を進めていく中で、地球にも、人にも優しい化粧品・医薬品の素材開発を実現していきたいと考えています。

特長

● 世界初！天然ヒト型セラミドの精製

ヒト型セラミドは肌の角質層に含まれる脂質の一つで、肌の保湿やバリア機能には欠かせない成分です。そのヒト型セラミドを世界で初めて、廃棄されていた醸造発酵粕から抽出・精製することに成功しました。

● 「天然」「ヒト型」こそ高いバリア機能

天然ではない合成セラミドには、約350種あるヒト型セラミドのうち、短いセラミドに限られた種類しか含まれていません。また、ヒト型以外の天然セラミドは、ヒトの角質層に存在するセラミドと構造が異なり、浸透力・保湿力に課題があります。天然かつヒト型のセラミドだからこそ、高い保湿力・バリア機能を有しているのが特徴です。

● 様々な機能性物質を抽出・精製する技術

天然ヒト型セラミドのみでなく、多種の食品加工残渣などからの機能性物質を抽出・精製する技術の研究開発を行っています。抽出した機能性物質は、健康食品や医薬品、化粧品、肥料などの製造に必要な原材料として提供しており、同時に製品化に向けた支援も行っています。



廃棄物

新北九州工業株式会社



人と自然に優しい持続可能な工業の創造に向けて

連絡住所

北九州市門司区新門司1-9-6

電話/mail

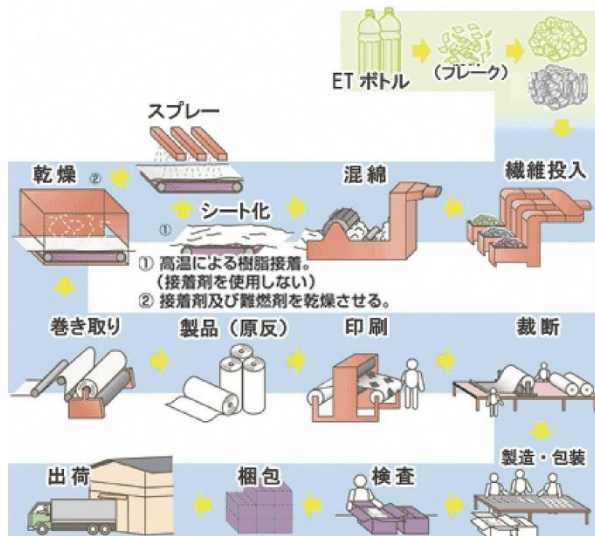
093-481-2893/

<http://shinkitakyukg.co.jp/contact.html>

当社は、プラスチックを原料とした、不織布や射出成形品を製造しています。このため、リサイクルに積極的に取り組み、環境と調和のとれたプラスチック製品の先進的な製造をめざして取り組んでいます。

高配合率を実現した再生PET不織布フィルターの開発・製造

▼ 再生PET繊維を利用した不織布製品の製造工程



▼ フィルター性能試験装置



▼ 再生PET不織布と生分解性プラスチック製品の一例



効果

再生PET（ポリエチレンテレフタレート）繊維を利用した製品を開発・製造しており、当社の製品を選んでいただくことで、**廃棄物排出量の削減・資源の有効利用**に貢献することができます。また、石油化学資源への依存度を下げることによって、**温室効果ガスの排出量を削減**することに繋がります。

製品の機能として、レンジフード（換気扇）フィルターでは、油の付着防止によるレンジフード清掃の手間の削減、エアコンフィルターでは、ダニやハウスダストなどの粉じん捕集による空気清浄化の効果が期待できます。

用途

家庭のレンジフード・換気扇や事業所・店舗・工場のエアコンにフィルターを取り付けることによって、清掃作業の省力化と快適な空気環境の保全が可能です。

特長

● 高い再生PET配合率を実現する技術力

30年にわたり再生PETを活用した製品開発を進める中で、高い配合率を実現できる技術力を培ってきました。現在、再生PET繊維を原料として製造した不織布のうち、看板商品のレンジフードフィルターでは、再生PETの配合率90%を達成しています。

● 安全・機能的な製品の追求

自社で品質検査設備を保有し、定期的に燃焼試験や引張試験、圧力損失（空気抵抗）の計測を行うことで、徹底した品質管理を行っています。空気が良く通るのに、油や微細な粉じんもよくとれる、ろ過性能と空力性能をバランスよく併せ持っています。

● 県の基準を満たす認定リサイクル製品

当社製品のレンジフードフィルターや換気扇フィルターは、再生資源の含有率の高さなどから、「福岡県県産リサイクル製品認定制度」の認定を受けています（2021年3月現在）。



廃棄物

株式会社新菱



会社ウェブサイト

サーキュラーエコノミー
ソリューション事業

長年の洗浄・リサイクル技術を活かして限りある資源を次世代に繋げていきます！

連絡住所

北九州市八幡西区黒崎3丁目9番22号 RISO黒崎駅前ビル

電話/mail

093-643-2969/

tanaka.shingo@me.shinryo-gr.com

主な海外拠点

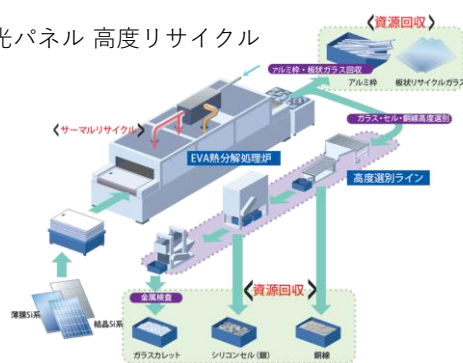
中国（蘇州）・台湾で活動

仕事にも人にも地球にも誠意をもって向き合う会社です。

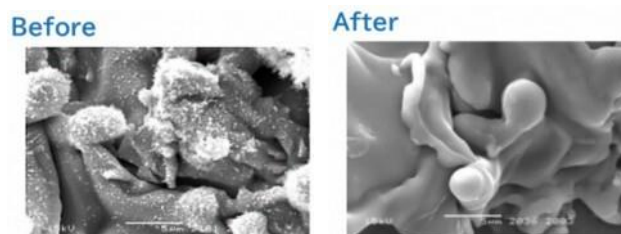
化学技術を駆使した「リデュース、リユース、リサイクル」そして皆様からの「リライアンス＝信頼」を通じて資源循環型社会の創出に貢献してまいります。

コスト削減・資源有効利用に繋がる処理ソリューション

▼太陽光パネル 高度リサイクル



▼精密洗浄による半導体製造装置からの微粒子除去



▼使用済モニター／ダミーウェハの再生



効果

廃棄太陽光パネルを新菱独自の技術で高度リサイクルすることで太陽光パネルごみ問題を解決します。リサイクル材高機能コンパウンドは工場端材、使用済プラスチックの水平リサイクルを展開することを可能にします。

半導体製造装置の精密洗浄は、汚れによる生産ロスの削減に寄与するため、**歩留まりの改善**と**廃棄物発生量の低減**に貢献しています。使用済み半導体用シリコンウェハを薄表研磨することで、何度もリユースできるようになり、新品ウェハの**調達コスト削減**、**新品製造に係る温室効果ガス排出量を削減**ができます。

用途

太陽光パネルリサイクルは リサイクル実行だけでなく**技術装置も**国内外に**提供**いたします。

使用済みウェハの再生および半導体製造装置の精密洗浄は、半導体製造メーカー向けに展開をしています。

特長

● 高度な処理技術による資源循環の促進

再生ウェハ事業や半導体製造装置の精密洗浄技術は、長年のリサイクル・廃棄物処理事業の中で培った物理・化学処理技術とノウハウに裏付けされています。使用済みのプラスチックなども水平リサイクルできる再生品として提供できる高い技術力を有しており、お客様の生産活動における資源の有効利用とコスト低減につながるような提案を行っています。

● 半導体製造装置の精密洗浄技術

半導体製造装置表面にある μm から nm 単位の汚れを、精密洗浄技術により除去します。発塵源となる微細粒子や、セラミック・金属表面の変質層、残留研磨材などを極限まで除去することが可能です。

● コスト・環境面で優れた再生ウェハの提供

半導体製造工程において使用するモニターやダミーウェハを、当社独自の膜除去・薄表研磨・仕上洗浄技術により、再生しています。高精度機器により検査を行い、確かな品質の再生ウェハ等を提供しています。



廃棄物

トータルケア・システム株式会社



紙おむつのリサイクルを通じて、SDGsへの貢献を目指します！

連絡住所

福岡市博多区井相田1-10-40

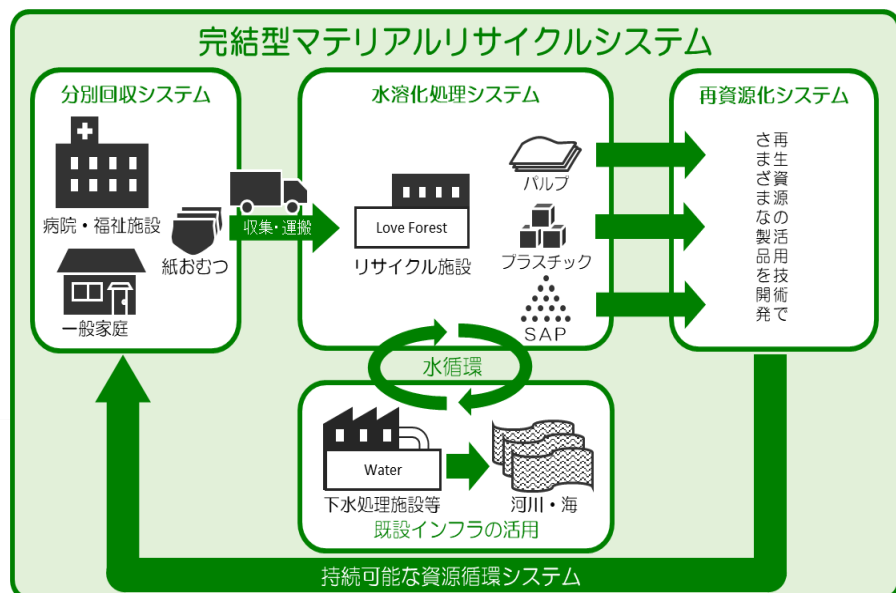
電話/mail

092-588-3365/info@totalcare-system.co.jp

私たちは、使用済み紙おむつを資源として位置付けています。焼却処分するのではなく、リサイクルされる事が当たり前の社会を目指します。国、自治体、地域住民、さまざまな事業者との連携を通じて、地球環境にやさしい街づくりの実現に向けて取り組んでいます。

環境に優しい紙おむつリサイクルシステム

▼ 完結型マテリアルリサイクルシステム



▼ 工場外観 (LOVE FOREST大牟田)



▼ 再生資源化システムにおける回収物



再生パルプ

建築資材／
トイレトーパープラスチック
原料 (ペレット)

土壌改良剤

効果

医療・福祉・介護の現場から出される使用済み紙おむつを、焼却処理ではなくリサイクルすることで**資源の有効活用**を推進できます。

当社は「分別回収」「水溶化処理」「再資源化」が一体となって機能するシステムを構築しており、化石燃料由来の**温室効果ガス排出量の削減**と**環境負荷の低減**に大きく貢献できます。紙おむつは含水率が高く、燃焼効率が低いため、焼却炉への負荷低減の観点からもメリットがあります。

リサイクルシステムの構築には分別回収システムが不可欠であり、自治体と連携しながら、**地域の持続可能な発展**にも寄与していきたいと考えています。

用途

リサイクルシステムの構築に向けて、製造から販売、排出、再資源化に至るまでの各段階におけるコンサルティング業務を行っています。台湾の大手衛生材料メーカーとも業務提携を結んでおり、海外での事業展開も視野に入れています。

特長

● 医療福祉施設・自治体と協力した分別回収

リサイクルの障壁となる異物の混入量を低減するため、医療・福祉施設との協力体制を築いており、また、福岡県内の自治体（大木町・みやま市・筑前町）とも連携して、使用済み紙おむつの分別回収に取り組んでいます。

● 焼却を代替する技術「水溶化処理」

現在、紙おむつのほとんどは焼却処分されていますが、当社は水溶化処理によるリサイクルを2005年に国内で初めて事業化しました。水と分離剤を使用し、使用済み紙おむつをパルプ、プラスチック、汚泥等に分離することで、焼却処理と比較してCO₂排出量を約40%削減できます。既存インフラとの連携（下水処理場との水資源の連携等）により、コスト面でも取り組みやすいリサイクルを実現します。

● 再資源化システムによる有用資源の回収

水溶化処理によって回収した再生パルプは建築資材やトイレトーパーの原料として、汚泥類は土壌改良剤として、プラスチックは現状、固形燃料（RPF）として再資源化していますが、排出事業者へ有益な商品として還元すること（アップサイクル）を目標に研究開発を進めています。



廃棄物

株式会社成田美装センター



全国初！農業用プラスチックをアスファルト舗装材料に環境配慮型を実証

連絡住所

福岡県久留米市青峰1丁目8番17号

電話/mail

0942-44-1030/

<http://www.naritabisou.com/contact/form.php>

当社は、SDGsの未来ヘリサイクルを中心の処理を手掛けています。今回の取組みで、農業用プラスチックのリサイクル率の向上とCO2排出量の削減に寄与。アスファルト舗装に利用することでアスファルト製造時におけるCO2の削減とアスファルト使用量の削減、アスファルト舗装の性能が向上することでライフサイクルのコスト削減と将来の人手不足に貢献することになります。

農業用プラスチックのアップサイクル・新技術で特許取得

▼ 農業用プラスチックリサイクル（サーキュラーエコノミー）



▼ 農業用プラスチックのアップサイクル

- ・洗浄工程が不要
- ・アスファルト合材として利用
- ・舗装性能の向上
- ・CO2排出量の削減
- ・アスファルト使用量の削減
- ・ライフサイクルコストの削減
- ・将来の人手不足に貢献

工法・製造を・・・特許取得

効果

農業用プラスチックは、泥などの付着が多く、洗浄・乾燥といった手間とコストがかかり、埋立やサーマルリサイクルによる熱利用が主流でした。

弊社では、洗浄せず破砕を行い、商品化しています。アスファルト合材として添加すると、接着度、耐久性、耐水性などの性能が向上する効果があります。

これにより、下記の実現に向けて貢献いたします。

- ・2050年カーボンニュートラル目標に貢献
- ・一般的な舗装に比べ性能の向上
- ・プラスチックのマテリアルリサイクルに貢献

用途

農業用プラスチック廃棄物の回収・処理・加工を行い、駐車場や道路などのアスファルト舗装・材料を提供しております。

特長

● 多種多様な廃棄物の処理・リサイクル実績

多種多様な廃棄物の取扱いの中、廃棄物の素材、形状、状態などの要因から、リサイクルルートの組み立て、弊社工場での処理（加工）を行い、再生品利用事業者へ『必要なもの』の製造・加工を行って供給しております。

サーマルリサイクルには、塩素濃度やサイズなどの納品条件があり、マテリアル、ケミカルリサイクルも同じです。手間とコストがかかります。私共は、単なる廃棄処理だけではなく、サーキュラーエコノミーを推進する企業からの処理と加工そして再利用先のマッチングを行っております。

● 農業用プラスチックをアスファルト合材として利用

一般的なアスファルト舗装に比べ性能試験の結果では、性能が2倍の結果が確認されました。CO2排出削減効果は、駐車場10台分で約100kg程度のCO2排出削減効果があります！



廃棄物

日本磁力選鉱株式会社



「資源循環産業」における持続的成長を実践

連絡住所

北九州市小倉北区馬借3-6-42

電話/mail

093-521-4400/nmd_info@nmd.co.jp

主な海外拠点

韓国MATICS（韓国）

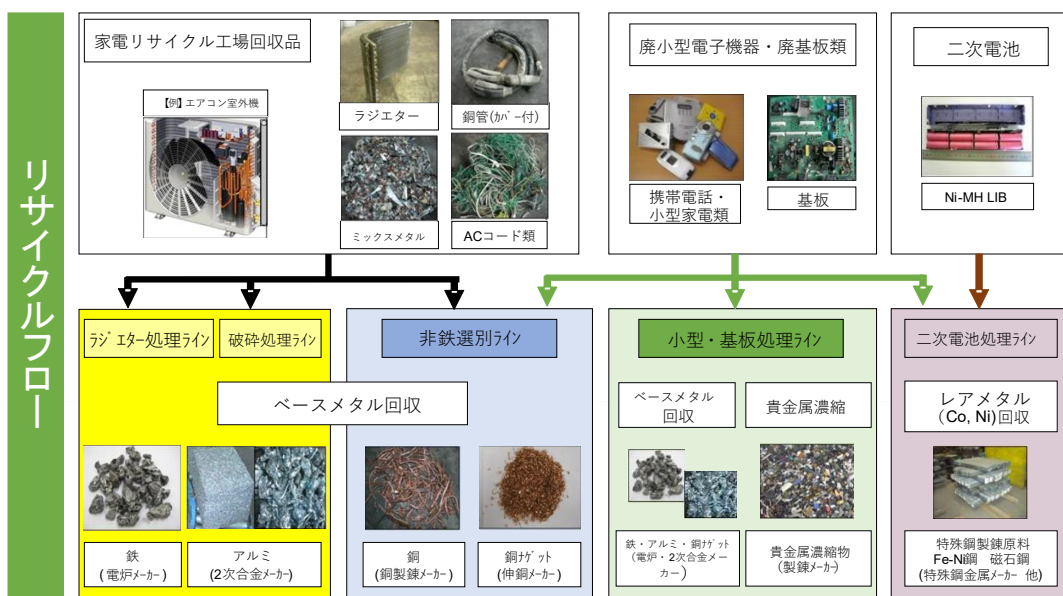
当社は、1949年（昭和24年）の創業以来、製鉄所から発生する鉄鋼副産物（スラグ）のリサイクルを主として、事業活動を展開して参りました。近年の事業展開として、環境・非鉄リサイクル事業領域では、二次電池リサイクル技術を開発し、小型家電を中心とした、産業廃棄物、一般廃棄物相当の二次電池の再資源化に取り組み、国内資源循環、最終処分量削減に貢献しています。



2025年12月竣工

二次電池を含むE-wasteリサイクルの技術協力

▼ E-wasteのリサイクルフローの例



▼ 小型電子機器類処理施設



▼ 二次電池処理施設



効果

廃電気電子機器を解体、破碎、選別処理し、そこから資源を回収する技術・ノウハウを活用することで、廃棄物の適正処理及び鉄・非鉄等の各種有価金属類の回収を促進し、**廃棄物処理における環境汚染の抑制、埋立処分量の削減、資源効率性の向上**に貢献できます。

また、スマートフォン等の普及により、排出量の増加が予想される二次電池を適正処理、リサイクルする技術・ノウハウを有します。これにより、**有害物質の流出や発火等を防ぎながら、これまで回収が難しかった希少金属等の資源を回収**することに貢献できます。

用途

廃電気電子機器の処理・リサイクルに関する技術協力が可能です。また、各種リサイクルシステムの構築を検討している政府関係者の方々にもご相談いただけます。

特長

● 各種破碎・選別技術を活用した金属回収

福岡県内に廃電気電子機器の自社のリサイクル工場があり、適正処理・リサイクルの実績を有しています。磁選機、渦電流選別機、乾式比重選別機、重液選別機等を活用した独自の処理工程を構築することで、各種有価金属類を回収することが可能です。

● 二次電池の適正処理・リサイクル技術

当社は、日本の小型家電リサイクル法の認定事業者に登録されており、二次電池のリサイクル技術を開発しました。過熱蒸気式熱分解炉を活用して、二次電池を適正処理し、希少金属や特殊銅等の各種有価金属類を回収することが可能です。

● 海外での技術協力の実績

国内での廃電気電子機器の適正処理・リサイクルの実績を活かし、海外の事業者等に対する技術協力を行うことが可能です。実際にフィリピン・セブ市の中間処理業者に対して、廃電気電子機器の解体の指導等の協力を行っています。



廃棄物

株式会社ビートルエンジニアリング



関連会社（西原商事）ウェブサイト

感染性廃棄物処理の最適化に向けて、海を越えてご提案！

連絡住所

北九州市八幡西区陣原2-8-2

電話/mail

093-644-0158/s-narita@beetle-ems.com

主な海外拠点

インドネシアで活動

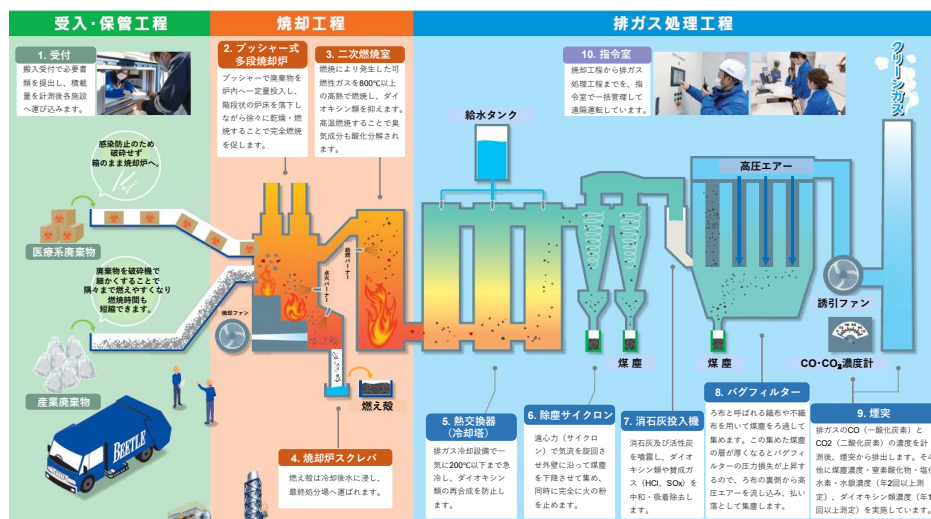
焼却炉の導入時に抱える不安を解消するべく、価格・環境配慮・人材育成・運用管理支援の最適化を図りました。大型設備までは必要としない国内外のユーザーに向けて、持続可能な仕組みでご提案します。

ハード面からソフト面まで改善を重ねた小型焼却炉

▼ プッシャー式多段焼却炉



▼ 処理フロー



効果

プッシャー式多段焼却炉「BEシリーズ」は、医療系廃棄物、都市ごみ、産業由来廃棄物を含む様々な廃棄物を安定的に混焼処理する小型焼却炉です。技術者との共同研究を通じて装置仕様を徹底的に見直し、**小規模処理でも高効率で実装しやすい価格帯**を実現しました。燃焼から排ガス処理工程における環境配慮構造も万全であり、国内外の基準をクリアします。**医療系廃棄物の適正処理の促進、廃棄物の減容・減量による埋立処分場ひっ迫の課題解決**にも寄与できます。

用途

日量15～50トンの廃棄物処理を目指す、処理事業者・政府機関（地方自治体等）・医療機関等で導入可能です。

特長

● 環境配慮・低コスト

約900℃の安定燃焼によりダイオキシン類等の有害物質の発生を抑制するほか、排ガス接触水を出さない間接冷却方式を用いる等、徹底した環境配慮がなされています。一方、大規模な排水処理設備を必要としない設計等、実用性を追求したシンプルな装置であるため、低価格かつ省面積での導入が可能です。

● 人材トレーニングセンター

装置導入時の大きな懸念である人材育成に対する不安を軽減するべく、福岡県内の当社工場では実機を用いた運用研修を国内外から受入れます。事前に装置を取り扱う機会を通じて、スムーズな導入を支援します。

● トレーサビリティシステムとの連携

当社の提供する廃棄物一元管理システム「bee-net system」との組み合わせで、より確実な適正処理フローを構築できます。医療廃棄物をはじめとした危険・有害な性質をもつ廃棄物処理の管理をソフト面からも支援します。



廃棄物

福岡金属興業株式会社



鉄の原料メーカーとして高品質な鉄スクラップを日本・アジア諸国に安定供給

連絡住所

福岡県直方市大字中泉885番地の19

電話/mail

0949-25-1800/fukkin@fukkin.co.jp

創業以来、75年以上に渡り、金属スクラップ・廃棄物の回収・加工業として、安定経営に努めて参りました。あらゆる面での「品質」そして「スピード」を武器に、事業領域を拡大しています。近年では、九州初無人資源回収システム「ecoびっと24」(<https://www.fkeco.jp/>)も展開しています。

品質管理体制（回収・加工・選別）の確立による高品質な鉄スクラップ（製鋼原料）の生産・販売

- ▼ 左：ISO14001（環境マネジメント）登録証
右：ISO45001登録証（労働安全衛生マネジメントシステム）

▼ 400馬力堅型シュレッダー



効果

当社は、高品質な鉄スクラップ（製鋼原料）の管理や処理工程に関する豊富な技術・ノウハウを有しています。投入物の種類ごとに適切な処理をしております。スクラップに混入する不純物を管理することができます。環境改善に貢献するとともに、**より高付加価値な原料としてリサイクル**することで**資源効率性の向上**を目指します。

また、自社岸壁を活用した鉄スクラップの輸出も実施しているため、日本国内のみならず**アジア諸国へも高品質な再生原料を供給し、国際的な資源循環の拡大**を実現します。また、鉄スクラップのリサイクルは電炉製鋼でのCO₂排出量削減に直結することから、脱炭素社会の実現への貢献も当社の重要な使命の一つです。

用途

製造工場での生産に伴って発生する金属スクラップや廃棄物を適切に処理します。また、原料購入を希望する事業者の方に対して、製鋼原料の販売も可能です。

特長

● 処理技術・ノウハウを活かした最適な処理

1,250tスクラップシャー（2基）、400馬力堅型シュレッダー、プレス機を完備しており、金属スクラップ等を圧縮切断、破碎、圧縮処理等するための技術・ノウハウを有しています。これらの技術・ノウハウを活用し、金属スクラップ等の種類に応じた最適な処理を行い、より高品質な鉄（製鋼原料）を生産することが可能です。

● 調達した金属スクラップ等の適切な管理

調達した金属スクラップ等を種類や仕入れ先ごとに管理することで、それぞれに対して最適な処理を行うことができます。また、安全・品質意識を向上させるための人材教育にも力を入れて取り組んでいます。

● 海外との豊富な取引実績

北九州市響灘地区に、九州初の輸出入可能な自社岸壁を保有しており、アジア諸国（韓国、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア等）との取引実績（鉄スクラップの輸出入等）を豊富に有しています。



廃棄物

株式会社福岡生物産業開発研究所



微生物の力で食の安全と地球の環境を守ります！

連絡住所

福岡県久留米市北野町中 275-8

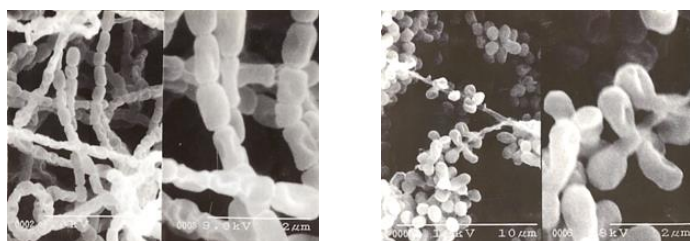
電話/mail

0942-78-6135/houzou@fukuseiken.co.jp

私達は、土から奪い続けている有機物の栄養を効果的に土に戻し、農薬や化学肥料の使用を出来る限り減らして行く事で、作物の本来持つ栄養や強さを取り戻させ、「未来の食と人の健康と環境を守ること」を第一に考えています。

選抜した機能性の高い放線菌による有機廃棄物のリサイクル

▼ 機能性放線菌群（特許広告菌）



▼ 放線菌返送式山脈型形成堆肥製造装置（AFMS）



▼ 放線菌による効果（ハエの発生防止・病原菌の死滅）



効果

選抜された機能性の高い放線菌の働きによって、生ごみや家畜排せつ物を堆肥として有効利用できるようになり、**廃棄物発生量の削減**や**資源の有効活用促進**に貢献しています。高い分解能力を活かすことで、悪臭やハエの発生を抑制し、**堆肥化施設や畜舎周辺の衛生環境改善・臭気対策**にも繋がっています。

病原菌を死滅させる効果も有し、また、分解が容易でない難分解性有機物（キチン、ケラチン、コラーゲン等）・発芽生育防止物質であるフェノール類の分解も可能であるため、**有害物質の少なく高品質な堆肥を提供**できます。

用途

一般家庭や食品工場から排出された生ごみや、家畜排せつ物を対象にする堆肥化施設に加え、畜舎等でも使用できます。微生物資材の販売のみでなく、堆肥製造装置の開発まで行っています。

特長

● 分解能力の高い選抜放線菌

自社で培養・選抜を繰り返し、有機物に対して高い分解能力を有する放線菌を用いて、廃棄物の資源化や環境浄化を行っています。用途に応じて、特性を組み合わせた最適な放線菌の提供が可能です。他の微生物では分解が難しい物質（キチン、フェノール類など）も分解することができます。

● 生ごみを資源とした高付加価値な堆肥製造

放線菌の働きにより、悪臭やハエの発生を抑えながら、発芽生育に悪影響を及ぼすフェノール類も分解し、同時に病原菌も死滅させることで、高品質な堆肥を製造しています。品質分析によって、堆肥の品質は確認されています。

● 畜舎の衛生環境改善や臭気対策にも貢献

畜産廃棄物の堆肥化はもちろんのこと、悪臭やハエの発生を抑制し、病原菌を死滅させることで、畜舎内外の衛生環境・臭気対策にも貢献します。自社開発した堆肥製造装置は、高い消臭効果と効率的な堆肥化、経済性が魅力です。



廃棄物

株式会社フロム工業



知識と技術を活かして社会のニーズに寄り添う商品開発を

連絡住所

福岡県中間市上底井野422-5

電話/mail

093-244-2061/frominfo@joy.ocn.ne.jp

日本国内でディスポーザの製造が開始されてから約50年。その技術的歴史を継承しつつ、自社で製品改良を重ねることで、新しいキッチンライフを提案し、環境保全と省エネ・創エネにも貢献してまいります。

多数の特許技術を活用した高性能で安全なディスポーザ

▼ ディスポーザ（大容量タイプ）



▼ ハンマー及び固定刃の構造



▼ 処理可能な生ごみ

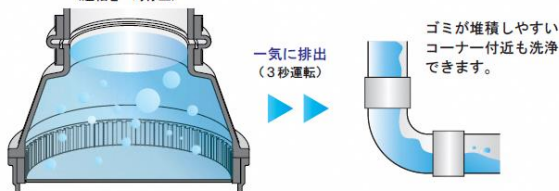
フロムディスポーザなら処理できます！



▼ ジェット洗浄のイメージ

ジェット洗浄 で詰まり無し
粉碎終了後(5回に1回)、粉碎室に水を溜めて一気に排出します

12秒間水を溜める
(運転を一時停止)



効果

ディスポーザを活用すると、生ごみを細かく粉碎でき脱水装置で固体と液体を容易に分離することができます。その結果、生ごみの減量・減容が可能となります。これにより、生ごみの効率的な輸送による省エネルギー・コスト削減、焼却処理量の削減、生ごみの含水率低減による燃焼効率の向上に貢献できます。

その他、ディスポーザとバイオガス発電設備を併用することで、廃棄物を活用した発電が可能となり、化石燃料由来のCO₂の排出抑制や持続可能な資源の利用に貢献できます。

用途

家庭用ディスポーザは各家庭やマンション等、業務用ディスポーザは給食センター、病院、学校、飲食店等で活用いただけます。

特長

● 高い粉碎力と安全性

遠心力アップのハンマーと、スキュー付ノコの刃形状の固定刃を活用することで、高い粉碎力を備えており、枝豆の莢や玉ねぎの皮などの処理が難しい生ごみを粉碎できます。また、当社の製品はバッチ式運転タイプ（フタスイッチ運転）であるため、誤って手を入れる危険もなく、安全性も高くなっています。

● ジェット洗浄による優れた排水性

生ごみの粉碎終了後、粉碎室に水をためて一気に排出するジェット洗浄を定期的に行う機能を有しています。これにより、粉碎後の生ごみが配管を詰まらせることを防ぐほか、メンテナンスも容易になります。

● 生ごみの量に応じた効率的な運転

投入される生ごみの量に応じた処理を行うプログラムが搭載されているため、生ごみの量に応じた効率的な運転を可能とし、省エネルギーやコストの削減に寄与します。



株式会社アイム製作所



オーダーメイドの包括的サービスを提供

連絡住所

北九州市八幡西区黒崎城石3-5

電話/mail

093-622-4131/eimssqa@eimss.co.jp

水処理は当社の創業以来の技術として取り組んできました。製鉄所などプラント設備、港湾クレーンなどの制御に関わる中で、環境保全や省エネルギー技術にも取り組んでいます。プロセス制御では通信や遠方監視など遠隔技術も取り込み、幅広く電機制御に対応しています。「お客様のご要望を満足し、信頼性の高い制御システムをお届けする」ことを基本に日々研鑽を重ねています。

システム制御の面から水インフラの整備や監視・管理に貢献



▲ 水処理設備での制御システム導入



▲ 港湾のクレーン設備でも多数の実績

効果

当社は、システム制御装置を専門としており、水処理設備メーカーと連携して、上下水道施設や雨水処理施設、ダム・河川の管理システムを導入することで、河川や海域の水質管理に貢献しています。

水処理設備以外でも、モーターが採用されているシステムでは、高効率な制御により省エネルギーを達成できます。

用途

自治体が上下水道施設や各種治水施設（河水ゲート設備、マンホールポンプ）を建設する際の制御システムを提供します。他にも、電力プラントや鉄鋼における水処理施設のシステム制御も可能です。

港湾地域のクレーンの制御では多数の実績を持っています。

特長

● ニーズに合わせてオーダーメイドで対応

オーダーメイドで製品・システムを提供しているため、実際の使用環境に適合した制御システムを導入することが可能です。汎用的な制御システムを提供している電気メーカーもありますが、当社では現場ごとに独自の制御システムを検討しています。また、設計からアフターサービスまで包括的なサービスを提供します。

「省エネルギー効果を高めたい」というニーズにも最大限対応することができます。現地のニーズや法制度に対応した制御システムを導入できることが強みです。

● 多様な電機システムに対応

水処理設備だけでなく、港湾クレーン、製鉄所の作業機械・操業システム、発電所の運炭設備などの制御システムや通信監視システムなど設備管理システムも製作します。

最新の機器や優れた製品の情報収集をしながら、高い技術力により高効率な制御システムを提供します。



株式会社石垣



「信頼に技術で応える」水インフラと産業を支え続けます！

連絡住所

東京都千代田区丸の内1-6-5（本社）
福岡市博多区博多駅前1-9-3（九州支店）

電話/mail

03-6848-7900/
<https://www.ishigaki.co.jp/contact/>

主な海外拠点

石垣環境機械（蘇州）有限公司（中国）
+86-512-6283-2377

当社は独自性のある脱水機・ポンプ等の開発・設計・製造しています。

これら製品は国内外の上下水道施設や生産プロセスなど多分野に利用され、身近な生活用水の整備から水環境の保全まで、その技術を発揮しています。

高効率な固液分離を実現するろ布走行式「LASTA PRESS」・最小限の用地で氾濫被害を抑制する「FLOOD BUSTER」

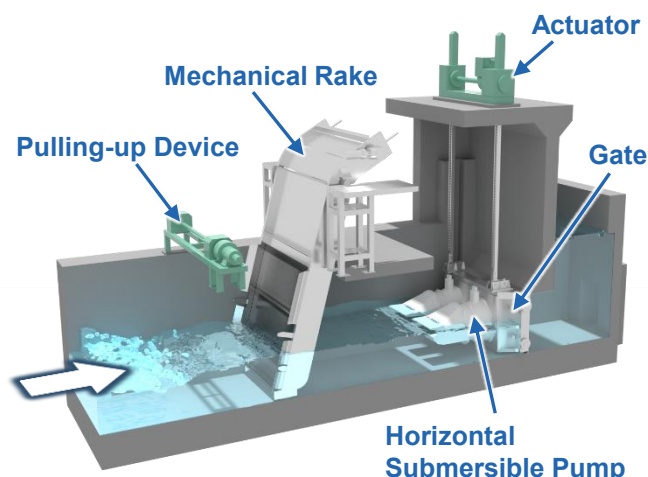
▼ 「LASTA PRESS」の外観



▼ ポンプゲートシステム「FLOOD BUSTER」



▲ FLOOD BUSTER動画



効果

ろ布走行式「LASTA PRESS」は、上下水処理場や各種民間工場で生じる汚泥の固液分離をはじめ、様々な分野で活躍しています。脱水能力に優れ、処理能力が高いため、処理コスト削減や省エネルギーに繋がります。また、廃水中の懸濁物を回収することで、放流時の湖沼・河川の水環境保全に貢献します。

ポンプゲートシステム「FLOOD BUSTER」は、短期間でコンパクトかつ効果的なポンプ場を建設できます。都市の浸水対策に役立ち、人々の生活を守ります。

用途

ろ布走行式「LASTA PRESS」は、上下水処理場や各種民間工場（食品、化学、鉄鋼、製紙・パルプ等）の廃水及び製造プロセスでの固液分離に活用されています。

「FLOOD BUSTER」は、地域の雨水を強制的に排水し、浸水から地域を守ります。

特長

● 高脱水性能・高処理効率・自動運転型ろ布走行式「LASTA PRESS」

トップフィード方式の給液方法、独自のろ布単独走行機構、ろ板の同時開板開閉など数々の独創的なメカニズムを備えた完全自動運転が可能なフィルタープレスです。構造がシンプルなため維持管理が容易となっています。

全室同時にろ布を走行させてケーキ（脱水固形物）剥離およびろ布洗浄できるため、順次開板する従来機と比較して作業する時間や手間がなくなり、処理効率が非常に高いことも魅力です。

● 効果的なポンプ場を実現するポンプゲートシステム「FLOOD BUSTER」

既存水路に直接設置されるため、最小限の用地で建設できます。また、一般的なポンプ場と比較して、早期に低コストなポンプ場を実現できるのが特徴です。「FLOOD BUSTER」は、全速全水位運転が可能なポンプであるため、シンプルな機器構成で起動と停止の繰り返しに伴う故障リスクを低減します。



株式会社SKE



創業以来「水」一筋。お客様目線でサービス提供

連絡住所

福岡県筑紫野市山家5000番1

電話/mail

092-710-1780/ske@skengineer.co.jp

会社設立時より現在まで、一貫して流体移送とその処理をテーマに取り組んで参りました。今後も世界が求める高度な排水処理、処理水のリサイクルなど、水に関わる環境改善に努めることで、お客様が納得できる水環境を提供してまいります。

取水から給水、排水まで、要望に合わせたプランニングの提案



マンション浄水システム



戸建て浄水システム



地下水揚水システム



地下水除染システム



廃水中和システム



地下水飲用化システム

▲ 一般家庭に設置する浄水器。膜ろ過により安全な水を供給

▲ 多様な保有設備によりニーズに合わせた最適な水処理をプランニング

効果

一般家庭に設置する浄水器や、建設工事における取水から最終放流までの導水工事、工事現場や工場の排水処理などに関して、お客様の要望に応じて**プランニング**や**設備提供**のサービスを行っています。

水道水の水質が十分でない地域において、膜ろ過や活性炭などの高度処理を用いることで、**安全で質の高い水**を給水します。

また、公共部門や工事現場での事業で培った重金属汚染に関する豊富な知見を生かし、産業活動や工事による**排水を適切に処理**します。

用途

工場や工事現場での排水処理において多数の実績があります。安全な生活用水の供給のために、企業や個人宅向けの配水に関するサービスも提供しています。

特長

● レンタルでの設備提供

給排水、排水処理、浄水を効率的に行うため、計画からメンテナンスまで、現場のニーズに合わせたプランニングを行います。

当社が保有する設備を貸し出すサービスも行っています。大きな初期投資が不要なため、工事における仮設備として短期間で使用する場合や、災害復旧工事など期間限定の処理を行う場合、低コストでの運用を希望する場合に有効です。また、受注生産ではなく既製の設備を用いるため、緊急を要する水質汚染にも迅速に対応することが可能です。

● 多様な水質に対応

多様化する生活環境に加え、より厳しくなる環境問題に対応できる実績と技術を多数保有しています。工事インフラに伴う環境維持、安心・安全な生活の提供に合わせた最適なプランニングを提案できることが強みです。



鎌田バイオ・エンジニアリング株式会社



環境・生態系保全のみでなく経済性にも優れたシステムの提供

連絡住所

福岡市博多区博多駅南3-25-1

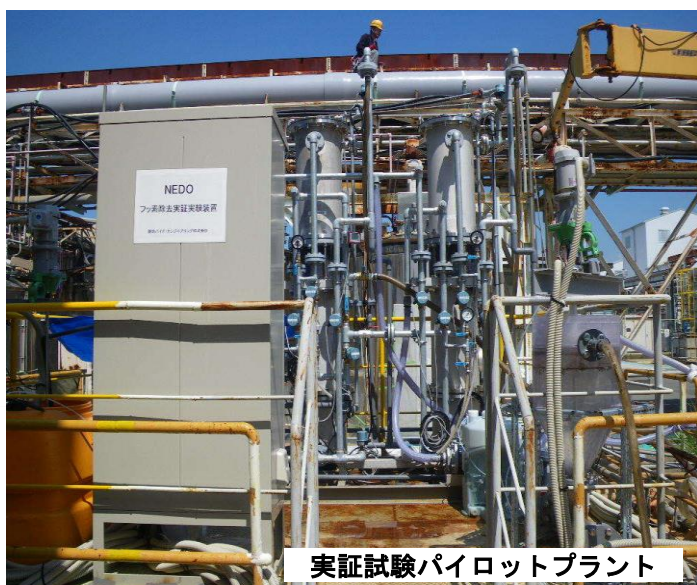
電話/mail

092-471-1600/info@kamata-bio.co.jp

磁性体凝集生物ろ過システムはあらゆる分野の汚染水浄化に対応できる装置として注目されています。大型レジャーランド湖水、洗車場排水、下水再利用装置として民間、官庁において多数の納入実績があります。

独自開発の吸着・ろ過技術で高度な水質浄化を実現！

▼ KBEフッ素除去システム外観



実証試験パイロットプラント

▼ KBE鉄・マンガン・ヒ素除去システムによる効果



㊶水道水

㊷原水

㊸井水処理水

▼ KBE油汚染除去システム外観



効果

フッ素除去システムは、フッ素を高効率で除去できるのみでなく、高い吸着効率によって汚泥の発生量を低減できます。また、ろ過線速度も大きく、装置のコンパクト化、イニシャル・ランニングコストの削減、エネルギー消費量の低減に寄与します。

鉄・マンガン・ヒ素除去システムは、酸化剤を使用せずに空気酸化のみで鉄・マンガン・ヒ素イオンを除去するため、副生成化合物が生成されず井戸水から安心な飲み水を手に入れることができます。また、薬剤の購入コストの削減にも寄与します。

油汚染除去システムは、処理が難しいエマルジョン化油の処理が可能です。また、高い吸着凝集性能により装置の小型化が可能です。

用途

半導体・ガラス工場などの排水からのフッ素除去、井戸水からの鉄・マンガン・ヒ素除去、また、工場や製油所・車両基地・船舶での油汚染対策に対応可能です。

特長

● 高速PFAS吸着反応ろ過システム

NEDO事業*で開発したPFAS吸着反応剤と磁性体凝集剤を注入し、これに特殊な繊維吸着ろ過塔を組み合わせることによって、環境汚染物質の一つであるPFAS成分を短時間に高効率で除去できることが特長です。

*New Energy and Industrial Technology Development Organization

● 鉄・マンガン・ヒ素空気酸化触媒ろ過

特殊ろ材により、次亜塩素酸ナトリウムやオゾンなどの酸化剤を使用せずに、空気酸化のみで鉄・マンガン・ヒ素イオンの確実な除去を実現しました。特殊ろ材は米国環境基準を満たし、約60年の実績があるものを使用していますので、安心してお使いいただけます。

● エコロジーでエコノミーな油汚染除去

当社の油脂水処理剤は浮上油・エマルジョン化油共に良好な吸着凝集性能を示します。また、吸着凝集した油脂成分は微生物の分解により無害化されます。さらに、逆洗浄可能なろ過システムと組み合わせることで、その他の膜処理と比較して、経済性の高いシステムが構築できます。

水

環境電子株式会社



信頼できる製品で「安心」「安全」な社会創り

連絡住所

福岡市早良区田隈2丁目17番1号

電話/mail

092-872-5152/info@kankyo-densi.com

生活に大切な「水」を安全なものにするため、全国の水道局に弊社の装置とソリューションをご提供しております。水の安全監視装置では、国内NO1の納入実績があります。「水」を安心して飲んでいただけるために、弊社の技術が役に立っております！

ヒメダカと自動画像解析技術で連続自動水質監視 「メダカのバイオアッセイ」

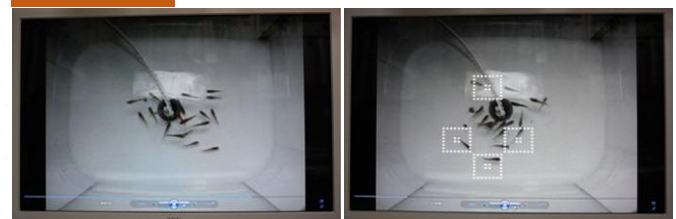


▲ 耐震・耐雷性能に優れたシンプルなフォルムに必要な機能を凝縮。
低価格・高性能で日々のメンテナンスも容易

正常時



異常時



▲ シアンが流入した場合、捕食防御本能によりメダカが固まり動かなくなる異常行動を検知して警報を発出

効果

水質自動監視装置「メダカのバイオアッセイ」は、ヒメダカを活用して**24時間体制で連続的に水質の監視を自動で行う装置**です。1分間に約1.5リットルの原水を流入させ、約20匹のヒメダカの挙動を画像解析しながら水質を監視します。

ヒメダカの動きの鈍化や、死に至るなどの異常が生じた場合には警報を発出し、**原水が劇毒物等により汚染されたときの早期発見**が可能となります。

用途

安全な水を供給するために上水道施設で多く導入されていますが、食料品・飲料工場の河川からの取水や、河川へ放流する工場の排水の監視にも使われています。

国内では既に浄水場だけでも約250台の導入実績があります。過去に農薬の流入を検出した実績があり、異常の早期発見に貢献しています。

特長

● ヒメダカによるバイオアッセイ

バイオアッセイは、生物を利用して有害物質を検出する方法であり、日本では約20年前からバイオテロへの対策を契機として活用が進められてきました。

環境電子の水質監視装置ではヒメダカを使っています。ヒメダカは毒性に対して高感度であり個体差が少なく、学術的に生態が解明されており、OECDで検査対象魚として指定されています。データも豊富なため、信頼性の高い結果が得られます。

● 独自の画像解析技術

水槽のヒメダカをCCDカメラで撮影し、その映像を画像処理装置に取り込んで解析します。解析したヒメダカの活動量に応じて段階的に警報が発出されます。水質異常発生時には発報と同時にサンプル水を採取します。

この画像解析技術は独自のものであり、誤警報が非常に少ないことが特徴です。連続自動運転であるため、遠隔監視システムの構築や無人管理・省力化を図ることができます。

水

協和機電工業株式会社



「ワンストップ型」の問題解決力を提供します！

連絡住所

長崎県長崎市川口町10-2（海外事業部）
福岡市博多区博多駅前1-6-16
西鉄博多駅前ビル7F（福岡支店）

電話/mail

095-848-9106/info_overseasbiz@kyowa-kk.co.jp

主な海外拠点

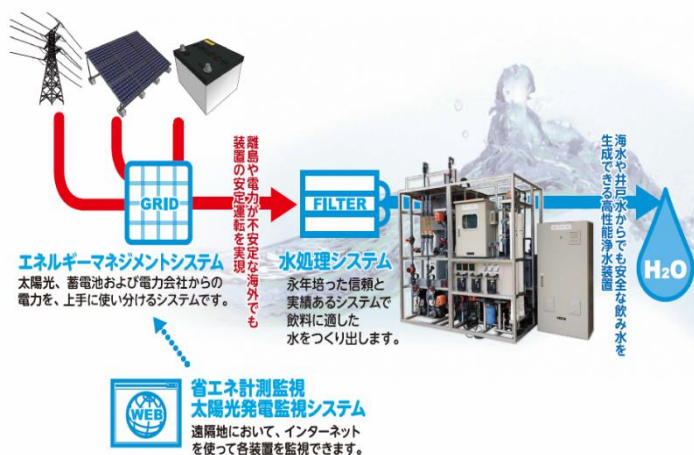
KYOWAKIDEN VIETNAM CO., LTD.（ベトナム）

当社は「環境創造企業」として、「水」と「電気エネルギー」の分野で蓄積した技術により、水インフラや社会インフラの整備を中心としたサービスを提供することで、SDGsの目標達成に向け貢献していきます。ベトナム南部を中心に産業用水/廃水処理の様々なご要望にお応えいたします。

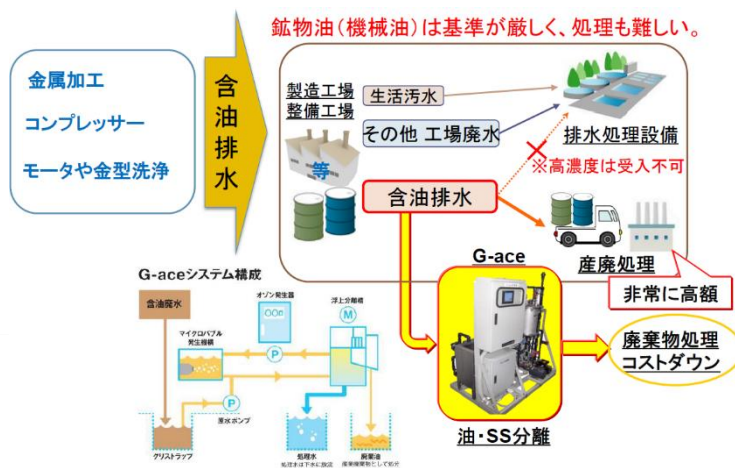
「飲用水から排水処理まで」幅広い水処理ニーズにお応えします！

▼ 「ハイブリッド型浄水装置」

電源が不安定な地域における水のニーズに、先進の**浄水システム**でこたえます



▼ 含油排水処理装置「G-ace」



効果

「ハイブリッド型浄水装置」の導入により、電力供給が不安定な地域であっても、**安全な飲み水の安定供給**が可能になります。効率的なエネルギー管理を行うことで、**省エネルギー**も実現しています。

含油排水処理装置「G-ace」は、含油排水から油を分離・回収することで**水質汚染を防止**し、さらには**水環境の保全**に貢献します。廃油等の廃棄物として処理が必要だったものを、濃縮された廃油分と下水道等に放流可能な処理水に分けることができます。

用途

「ハイブリッド型浄水装置」は、都市部から離れて電力や飲用水のインフラが十分でない地域で、飲用水・生活用水の確保のため使用されています。島嶼部のホテルやリゾート地等での利用も想定しています。「G-ace」は機械加工を行う工場等での含油排水の処理に適し、含油排水を自社処理することでコスト削減を目指すお客様に大変好評です。

特長

● 安定した飲用水・生活用水の入手

「ハイブリッド型浄水装置」は、海水淡水化をはじめとする当社が培ってきた浄水技術を活用し、濁質が多く、塩分を含む河川水や井戸水であっても浄水することができます。商用電力・蓄電池・再生可能エネルギーを組み合わせた電力の安定供給、遠隔監視による最適な運転・保守管理によって、安定的な稼働を可能にしています。

● オゾン・マイクロバブルによる油分除去

含油排水処理装置「G-ace」は、オゾンを用いたマイクロバブルを利用して、排水中の油を浮上分離する装置です。含油排水に含まれる鉱物油や動植物油、乳化した油も効率よく処理できます。日本及び中国で導入実績があり、今後ベトナムを中心とした東南アジア地域でも普及活動を行っています。

● 提案からメンテナンスまで一貫した対応

お客様のニーズに沿った最適な水処理ソリューションの提案と、販売後のメンテナンスまで一貫したサービスの提供を得意としています。



株式会社ケイ・イー・エス



社会と共に発展する企業

連絡住所

北九州市八幡西区東神原町3番31号

電話/mail

093-644-0220/<https://www.kes-21.co.jp/contact/>

主な海外拠点

ベトナムで活動中

プラント事業・維持管理事業・サービス&サポート事業の「総合力」で水環境にアプローチ



▲ 水処理施設の設計からアフターフォローまで豊富な経験



▲ 「安心」「技術」「品質」へのこだわりを持って高い技術力を提供

効果

当社は、上下水道施設の機械器具の設計・施工を行う**プラント事業**、機械設備の運転・維持管理を行う**O&M（維持管理）事業**、機器修理・設備修繕・巡回保守点検を行う**サービス&サポート事業**の3つを柱に事業を展開しています。

浄水場・下水処理施設・し尿処理施設の設計からアフターフォローに至るまで専門的なサービスを提供し、**安全な水の安定的な供給、排水による水質汚染の防止**に貢献します。

用途

都市部における上下水道網の整備はもちろんのこと、水処理施設を有している工業団地における運転管理支援事業の展開を進めています。

ベトナムにおいて、上下水道設備稼働の遠隔支援に関する実現可能性調査を実施している実績があります。

特長

● 「総合力」が強み

プラント建設、維持管理（運転管理・保守点検整備・巡回点検）、アフターフォロー（機器の修理・修繕・分解整備、配管工事、器具製作）の3つの事業を実施しており、水・環境分野に関する「総合力」が強みです。各事業が連携してすることで、現場の事情に合わせた最適なソリューションを提供します。

● 長年の経験と対外的な連携

創業以来50年以上、地域のパートナーとして水に関わる専門事業を行い、長年の活動の中で地域の関係者との連携を築き上げてきました。

● 国外への技術提供

地理的な制約を超えて専門的なサービスを提供するために、IT技術を活用し、国外の上下水道・産業排水処理施設稼働の遠隔支援に向けた取組も進めています。



コヨウ株式会社



効果を検証して成果を確かなものに

連絡住所

福岡県みやま市瀬高町坂田169番地

電話/mail

0944-63-3133/info@koyoh.jp

焼却処分されていた下水污泥・間伐を発酵・腐植で干潟ヘドロの浄化材にする研究開発を開始して早10年。昨夏に漸く実用運用が開始されました。自然相手ですので改善すべき点はありますが、アサリ・ハマグリ等の海洋資源の根幹種の増殖が可能となりました。今後も大学チームや行政・漁協さん等と手を携えて改良を加え、現場毎に状況が異なる最善の設置方法を見つけ出したいと思っています。

ヘドロを魚介類の餌に変換する水質浄化資材 「龍宮の遣い」



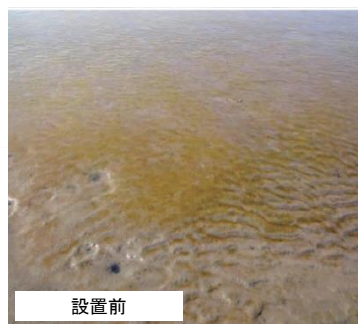
水質浄化資材（龍宮の遣い）



▲ 主成分のフルボ酸鉄シリカ



▲ ヘドロ浄化・アサリ回復に効果



設置前



設置 1ヶ月後

▲ 容易な施工で干潟や生簀などの水域環境の浄化が可能

効果

「龍宮の遣い」は、ヘドロを魚介類の餌に変換できる水質浄化資材です。

主成分はフルボ酸鉄シリカであり、水域に設置されると二価鉄の酸化力によりヘドロを分解します。また、シリカが同時に供給されることで、貝類・小魚・甲殻類が好む珪藻の発生が促進されます。特に貝類が存在することによって、干潟浄化や海域生態系の維持に相乗効果をもたらします。

「龍宮の遣い」により、**1年間で厚み10cm程度のヘドロを魚介類の餌に変換することが可能です。**

用途

湾や湖のような富栄養化が進んでいる閉鎖性海域のヘドロの分解に使用できます。さらに、魚介類の養殖場では、アンモニアや亜硝酸態窒素を硝酸態窒素に酸化することで、魚介類の死亡率を低減することが可能です。

特長

● 環境改善と同時に魚介類の餌を供給

ヘドロを分解し、生物に有害な亜硝酸の発生を抑制しながら生物に必要な餌を供給できることが大きな特徴です。水域の環境改善だけでなく漁業や養殖業の漁獲量の増加にも貢献します。

● 安価かつ容易に浄化可能

施工は、資材が入っている生分解性の袋を干潟や生簀に設置するだけです。船でヘドロを回収して沖合に運搬するという従来のヘドロ処理方法では膨大なコストがかかりますが、「龍宮の遣い」は約2,000m²のヘドロを50万円程度で処理することが可能です。

● 原料に植物を活用

主成分のフルボ酸は、木・竹・草などの植物から生成しています。また、下水污泥を再利用することにより、汚泥に含まれる鉄・シリカ・マグネシウムなどのミネラルを有効活用しています。



水

三機工業株式会社



確かな技術で国内外のSDGs推進に貢献を！

連絡住所

福岡市中央区天神1-14-18

電話/mail

092-517-8852/

mitsuru_hasegawa@eng.sanki.co.jp

主な海外拠点

オーストリアで活動

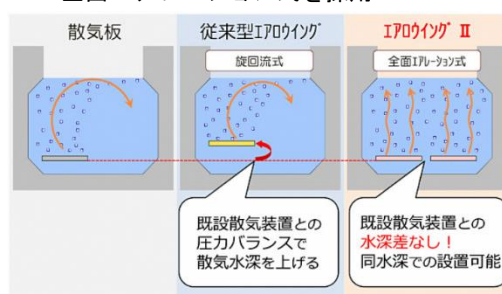
当社は、環境問題を経営の重要課題と位置付け、積極的に地球環境の保全に取り組んでいます。この度提案する散気装置は、消費エネルギーを従来の半分することができ、脱炭素化・循環型社会の構築へ大きく貢献します。

高い酸素移動効率により省エネ・低コストでの下水処理を実現する散気装置「エアロウイングⅡ」

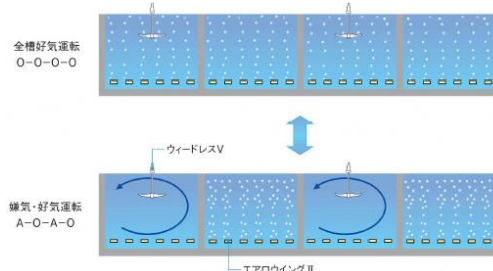
▼ 「エアロウイングⅡ」



▼ 全面エアレーション式を採用



▼ 高度処理方式での活用例



効果

エアロウイングⅡは、ステンレス板に特殊合成樹脂製の散気膜を取り付けた装置であり、高い酸素移動効率と低圧力損失での運転を実現します。従来型の散気板と比較して、送風量、送風動力を削減でき、下水処理における省エネルギーに貢献できます。

省エネルギーによって運転コストが削減可能であるほか、圧損上昇予防装置が不要となるため初期投資コストの削減も可能です。

また、嫌気・好気兼用槽等を用いた高度処理方式にも対応可能であるため、リンや窒素の除去による水環境の改善にも貢献できます。

用途

下水処理場に導入することで、エネルギー消費やコストを抑えつつ、適切な下水処理を行うことができます。国内でも200件以上の導入実績を有しています。

特長

● 超微細気泡による高い酸素移動効率

直径1mm前後の超微細気泡の発泡により、気泡の気液接触面積を大きくすることできるため、酸素移動効率は既存の散気装置（従来型散気板）の2倍以上となり、送風量、送風動力の削減が可能です。

● 全面エアレーション式の散気方式

エアロウイングⅡは運転時の通気抵抗が低いため、散気水深を下げることができ、全面エアレーション式の散気方式での運転が可能となります。旋回流式よりも酸素移動効率の高い全面エアレーション式を採用することで、送風量、送風動力のさらなる削減が可能です。

● 高度処理方式への対応が可能

散気を停止すると気孔も閉じることから、目詰まりを生じさせません。そのため、バルキング対策としての間欠運転に対応できます。また、好気運転時は散気させ、嫌気運転時には散気を停止するといった運転ができることから、嫌気・好気兼用槽等を用いた高度処理方式にも対応できます。



水

株式会社ジェー・フィルズ



新発想の技術で世界が抱える水汚染問題に取り組んでいます！

連絡住所

遠賀郡遠賀町大字尾崎391-3

電話/mail

093-293-6921 / jf-contact@jfiles.jp

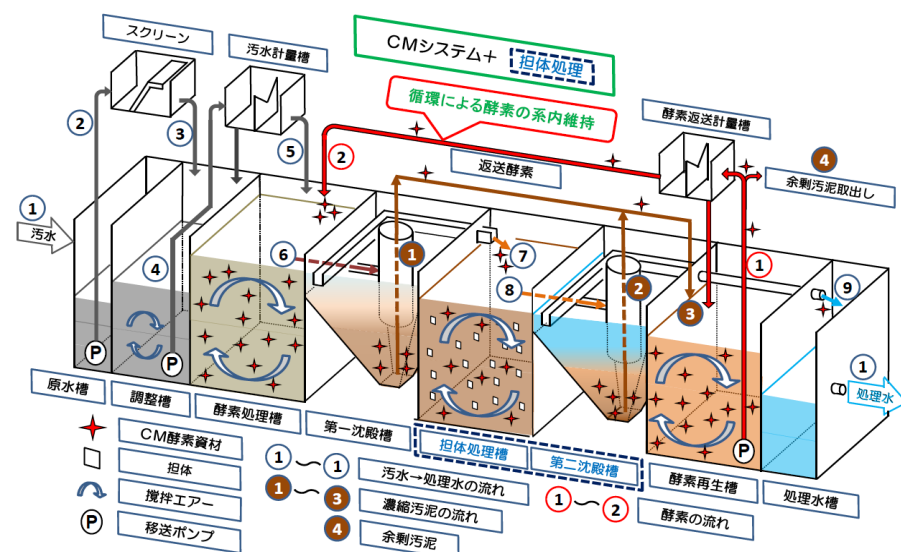
主な海外拠点

ベトナム・ハノイで活動

経済発展が進むなか、河川や海洋汚染は深刻さを増し、またCO₂削減も急務となっています。酵素循環式CMシステムを自国に適合した施設として共同で研究開発し、共に諸問題の解決に貢献出来ればと思います。

酵素の触媒作用を活用！酵素活性化法による高効率水処理

▼ 酵素活性化法による水処理システムの概要



▼ 食品工場からの高濃度廃液処理の結果 (上：採取直後、下：採取2時間後)

左から：原水槽・曝気槽・担体槽・放流槽



効果

当社が開発した酵素循環式CMシステムは、酵素の働きによって原水中の有機物の分解が促されるため、標準活性汚泥法では対応が難しい**高濃度有機性排水を処理することが可能**です。また環境変化にも強いいため、原水の濃度変化にかかわらず、安定的に処理することができます。さらに、酵素の分解能力により、**汚泥臭を無臭化**できることも大きなメリットです。

酵素活性化法における汚泥発生量は、標準活性汚泥法と比較して、10～30%程度に削減できるため、**汚泥の埋立処分量の削減や汚泥焼却に伴って発生するCO₂の削減**に貢献できます。

用途

BODが1,000～10,000mg/Lの原水を処理できます。また、pHや水温も幅広い範囲で対応できるため、食品工場排水をはじめ、各種有機排水の処理に有効です。臭気対策や処理費でお困りの場合にもご相談ください。

特長

● 原水の対応範囲が広く管理が容易

酵素資材の投入により、効率的に有機物を分解できるため、高濃度の有機物を含む原水の処理が可能です。微生物の働きのみでなく、酵素の働きが加わることで、原水濃度の変動などの環境変化に強くなり、環境変化に対応するための高度な微生物管理を行う必要もありません。

● 生体触媒（酵素）の働きによる無臭化

標準活性汚泥法では、汚泥臭などによる近隣トラブルが発生してしまうことがありますが、酵素活性化法では、酵素の作用で臭いの原因物質まで分解できるため、臭気対策にも貢献します。

● 余剰汚泥の減容でCO₂排出量の削減を実現

標準活性汚泥法では、発生した汚泥の80%ほどを死滅微生物が占めており、処分に多くのエネルギーが必要になります。一方、酵素活性化法では、酵素の働きが死滅微生物を分解するため、汚泥の発生量を10～30%程度まで削減できます。また、この多くを無機物が占めており、天日乾燥で対応が可能のため、CO₂排出量を削減できる点も特徴の一つです。



ニッカ環工株式会社



信用と保証によりお客様に満足を提供

連絡住所

北九州市小倉北区井堀3丁目16-22-4

電話/mail

093-777-0741/jpoffice@nikkaee.com

主な海外拠点

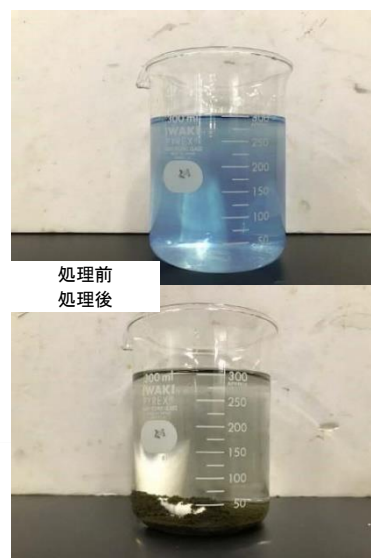
日華環工有限公司（香港）
深圳市日華水処理設備有限公司
深圳市日華環境工程有限公司（中国深圳）

当社は環境に関するプラントの建設・保守・管理の業務をはじめ、環境に関する機器装置の製造及び販売、海外貿易を日本とアジアを中心に行っている会社です。ここで紹介する商品は、工場廃液中の難分解性CODの処理をターゲットに開発された添加剤で、ご使用頂くことにより廃液処理のコストを大きく削減いたします。

難分解性COD分解の処理コストを低減する「コタリストBP」



▲ コタリストBPの外観。湿り気のある黒い粉で、水に対する分散性は良い



▲ CODやTOCだけでなく錯体金属も分解。
銅イオンの処理後の上澄水は無色透明となる

効果

工業排水の処理方法の一つであるフェントン処理は、過酸化水素と鉄が反応して生じる強い酸化力により有機物を分解する方法です。

コタリストBPはこのフェントン処理を大幅に効率化する触媒です。従来のフェントン処理で分解が困難な有機化合物も分解可能となるだけでなく、処理効率も改善し、河川や海域の水質保全に貢献します。廃液を減容化し、処理にかかるコストや汚泥発生量を削減することが可能です。

用途

メッキ廃液、半導体製造工程の現像液、ジメチルスルホキシド廃液など、様々な工業廃液に対して有効です。中国などアジア諸国ではCODの基準値が厳しくなっていますが、排水を基準以下に抑えるために活用できます。

特長

● CODの処理コスト削減

コタリストBPを加えて処理することによって廃液を減容化することが可能であり、反応が効率化されるためフェントン処理に必要な鉄塩の量も削減されます。難分解性のCODが多く含まれる排水は処理コストがかかりますが、これを削減することが可能です。導入コストを考慮しても、1年程度で投資回収が可能です。

● 多様な物質を分解

従来のフェントン処理法では処理が難しかった有機化合物が分解可能になるだけでなく、錯体金属も分解して金属水酸化物として沈殿分離することが可能です。さらに、フェントン処理で残留する過酸化水素の分解作用も有しています。

● 容易に導入可能

既設の設備を少し改造するだけで使用可能です。触媒だけの提供を行うことも可能ですが、当社では処理装置の設置及び改造にも対応しています。



株式会社ファーストソリューション



排水・汚泥処理でお客様にBESTな答えを提案します！

連絡住所

福岡市城南区松山2丁目5-13

電話/mail

092-981-2631/toiawase@1st-solution.jp

現場に必要なものは汚泥と凝集剤とを反応させる汚泥反応装置「SRシリーズ」と自重脱水袋「エコポーチ」のみ。小電力で済み、2トントラックで運搬可能です。また、その場で減容化が完了するため汚泥処分費も削減可能です。

小さなイニシャル・ランニングコストで移動も操作も容易な汚泥脱水技術「MC工法」

▼ トヨタレックスブランド樹脂部品製造メーカー (株)豊洋精工

●用途

排水処理、汚泥の脱水、
排水のリサイクル(処理した排水は生産ラインで再使用)



機械式脱水装置に比べて大幅にコストダウンを実現する独自開発の「エコポーチ」

▼ 滋賀県膳所浄水場 西武造園(株)

●用途

琵琶湖の水を使用して飲料水を製造するときに発生する汚泥のリサイクル。脱水した汚泥は公園等で土として再使用



効果

MC(メッシュカット)工法とは、汚泥反応装置「SRシリーズ」と粉体凝集剤「フロックマン」により排水や汚泥を高速に沈殿分離し、自重脱水袋「エコポーチ」で脱水するシステムです。

脱水機能や減容化性能の高さだけでなく、小型・軽量で可搬性にも優れており、従来は十分な処理ができなかった**建設現場での濁水にも対応**できます。

また、「フロックマン」はMC工法のみでなく、**土壌改良剤や有機肥料製造時の発酵促進剤**として使用することも可能です。

用途

工場排水処理から地下水処理、建設汚泥の脱水、池や湖沼の浄化、浄水場の汚泥の脱水処理、浚渫汚泥の固化処理、有機肥料の発酵促進まで、幅広い用途で活躍します。

特長

● コンパクトな汚泥反応装置「SRシリーズ」

汚泥反応装置「SRシリーズ」は、軽量、コンパクト、操作が容易で故障が少ないことが特徴であり、2トントラックにも積載可能なため、機動力をもった排水・汚泥処理が実現します。急速・緩速攪拌層と沈殿槽から構成され、コンパクトながら高い処理能力を有しています。

● 高効率な粉体凝集剤「フロックマン」

排水・汚泥の汚れをフロック化する高性能凝集剤です。反応速度が非常に速く、汚れ粒子を短時間で吸着して上澄水と分離する、MC工法のために最適化された凝集剤です。天然成分が主原料であり、地球に優しい凝集剤です。

● 脱水機能を持つ自重脱水袋「エコポーチ」

日本唯一のフレキシブルコンテナバッグの規格(JIS/JFC)で製作された自重脱水袋です。ドーナツ状の特殊構造によって、中心部分の脱水性能を高めています。吊るすだけで脱水が可能であり、そのまま車両に移して輸送することもできます。また、高い強度・安全性・耐久性を有しており、再使用も可能です。



フジクリーン株式会社



日本の経験を海外で生かして「美しい水を守る」

連絡住所

福岡市博多区博多駅南4丁目2番10号 南近代ビル2階（福岡支店）

電話/mail

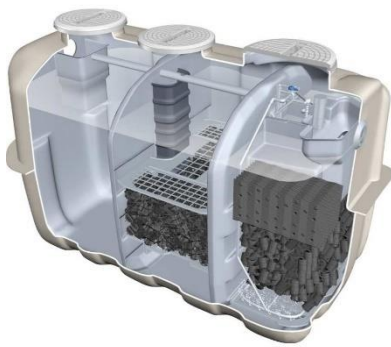
052-733-0863/koji_seki@fujiclean.co.jp

主な海外拠点

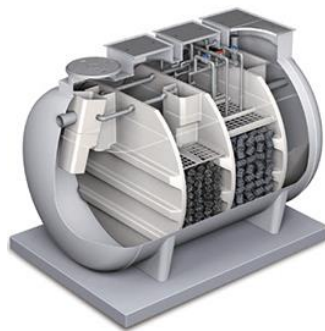
FujiClean USA, LLC（米国）
+1-207-406-2927

当社は浄化槽のリーディングカンパニーとして下水道と共に日本の水環境改善に貢献してきました。その経験と高い技術力で世界の美しい水を守るために社会貢献に取り組んでいます。

高品質な浄化槽で生活排水の臭いや汚れを確実に除去



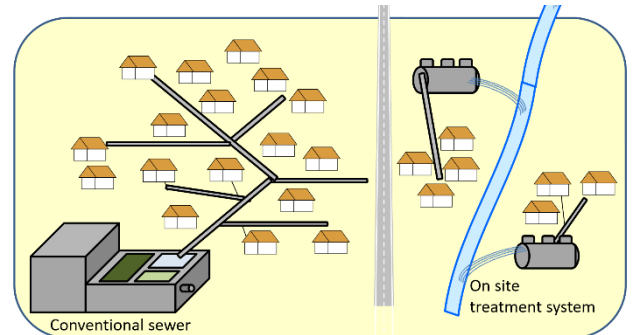
▲ 小型浄化槽「CEモデル」



▲ 大型浄化槽「PVモデル」

	処理前	処理後
BOD	200 mg/L	20 mg/L
浮遊物質(SS)	160 mg/L	20 mg/L
全窒素(T-N)	50 mg/L	20 mg/L

▲ 処理性能



▲ 既設の下水処理施設と組み合わせた浄化槽の導入計画を提案

効果

当社は海外向けに小型浄化槽「CEモデル」、中型浄化槽「CVモデル」、大型浄化槽「PVモデル」を製造しています。東南アジア諸国の生活排水処理では、固形物の分離のみが行われキッチンやシャワーなどの排水はそのまま放流されることが多く、放流先の水域の臭いや汚れが問題となっています。

当社の浄化槽はそのような生活排水の臭いや汚れを除去して水域環境を改善し、さらに高度処理で窒素・リンを除去することにより水域環境の富栄養化を防止します。

用途

生活排水処理に有効であり、各家庭に設置することや、自治体の下水道整備計画に取り入れることにより地域での排水処理を効率化できます。

世界各地（北中米、欧州、アジア、オセアニア、中近東、アフリカ）で導入実績があります。

特長

● 現地の状況に合わせた設計

CEモデル・PVモデルは、日本でも多くの設置実績があり維持管理が容易と定評のある取り扱い易いモデルです。また、地域の状況に応じて、既設の下水道網と組み合わせて浄化槽を導入する排水処理インフラを提案しています。

● 高性能で丈夫な構造

BOD・浮遊物質・全窒素の除去性能が高く、排水を河川に直接放流できる水準にまで処理します。工場生産型であり品質も安定しています。また、解析や試験を通して、自然災害にも耐性がある強度に設計されています。

● 充実した維持管理サポート

浄化槽は、設置後に適切な使用や管理がなされなければ、十分な機能を発揮できなくなることがあります。当社は、施工の指導、マニュアルの整備、講習会の開催、浄化槽選定方法の指導などを定期的に現地に赴いて行い、維持管理のサポートをしています。



水

メタウォーター株式会社



続ける。続けるために。

連絡住所

福岡市博多区店屋町5番18号博多NSビル
(九州事業所)

東京都千代田区神田須田町一丁目25番地 JR神田万世橋ビル (海外営業部)

電話/mail

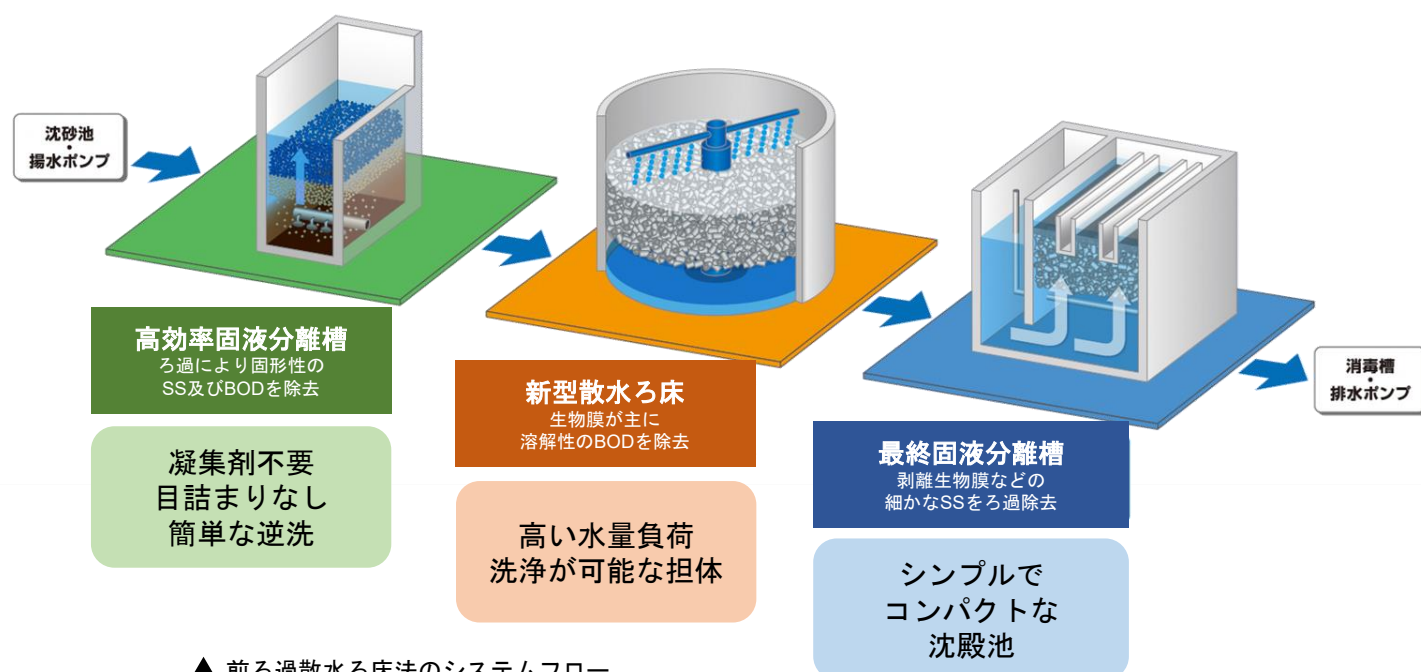
info-kaigai@metawater.co.jp

主な海外拠点

ベトナム、カンボジア、シンガポール、米国、 オランダ

海外ではその国ごとに水インフラに求めるクオリティやコスト感は違います。その国の事情に合わせて製品や技術をカスタマイズする現地化が必要です。現地主義により信頼関係を築き現地から頼られる存在になる、それが私たちの目標でもあります。

「前ろ過散水ろ床法」で省エネと安定した処理水質を実現



▲ 前ろ過散水ろ床法のシステムフロー

効果

前ろ過散水ろ床法（PTF）は、高効率固液分離槽、新型散水ろ床、最終固液分離槽を組み合わせた下水処理システムです。

固液分離と生物膜によるプロセスでBOD（生物化学的酸素要求量）・SS（浮遊物質）を海外水質基準を満たす水準にまで除去し、下水の適正処理による公共水域の環境改善に貢献します。また、従来の標準活性汚泥法と比較して省エネルギー効果があり、温室効果ガスの削減にも貢献します。

用途

新興国向けに開発され、日本下水道事業団による「海外向け技術確認」を受けた技術であり、アジア諸国の水質改善や環境衛生の改善に活用可能です。

ホィアン市（ベトナム）では、国際協力機構（JICA）による協力案件において、前ろ過散水ろ床法（PTF）を採用した下水処理施設を建設しました。

特長

● 高速で安定的な下水処理

高効率固液分離槽では、比重の軽い特殊風車型の専用のろ材を採用しており、BODを50～80%、SSを60～80%処理できる性能を有しつつ、1,000 m/日という大きな過速度を持つのが特徴です。また、凝集剤が不要であり、スクリーンの目詰まりも起こらず、簡単な逆洗により清掃できるため、維持管理が容易です。

● 省エネルギー

新型散水ろ床では、上部から水を吹き降ろすことで処理槽内に空気を供給します。この仕組みにより、槽の下部から重力の反対向きにエアレーションを行って空気を供給する従来の標準活性汚泥法と比べ、約75%の消費電力削減を実現しています。

● シンプルでコンパクト

最終固液分離槽は、ろ過部のみの構造であるため、シンプルでコンパクトな設置が可能です。高効率固液分離槽での高速ろ過の効果と合わせて全体的に省スペースを達成でき、容易かつ安価な維持管理が可能となります。



大気

中外テクノス株式会社



信頼・信用いただける確かな検査・分析を実施します！

連絡住所 福岡市博多区東那珂2丁目20-35（九州支店）

電話/mail

092-778-1122 / <https://www.chugai-tec.coz.jp/en/contact/>

主な海外拠点

Chugai Technos Vietnam Co.,Ltd（ベトナム・ホーチミン）
+84-28-3620-9222

Chugai Technos India Private Limited（インド・バンガロール）
+91-(0)80-4148-8221

2014年4月に設立したベトナム現法、2020年12月に設立したインド現法社員は、日本の検査・分析技術研修を経て、ASEAN諸国を含め、確かな技術サービスを提供しております。

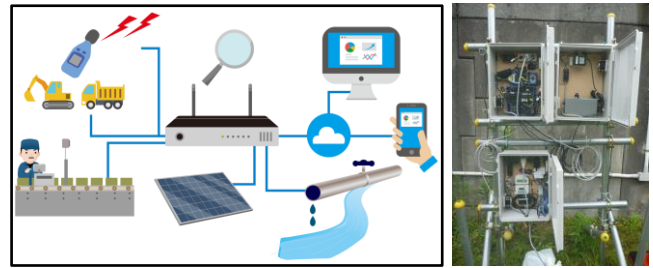
現地における環境課題解決、プラント性能の確認等、協力会社とのネットワークを活用し、お客様のご要望にお応えして参ります。

総合検査会社として検査・分析・監視サービスを提供

▼ 脱硝装置の性能試験



▼ 環境モニタリング



▼ 配管閉塞の検査



▼ 中外テクノス海外現法



効果

集塵装置、脱硫・脱硝装置、発電用ボイラー、水処理施設などの環境装置の性能試験を行い、その結果を評価することで、**装置の最適な稼働を実現**することが可能です。JIS(Japanese Industrial Standards)に加えISOやEPA(Environmental Protection Agency: US)などのメソッドにも対応しています。

環境装置の最適な稼働は、**生産性の向上や環境設備の適切な維持管理**にも繋がるとともに、環境装置に用いる試薬の削減や省エネによるコスト削減も期待できます。環境測定・分析・モニタリングを行うことで、**大気・水・生活環境の保全**に貢献できます。

用途

火力発電所、セメント工場、ごみ焼却施設、石油化学プラント等において、脱硫・脱硝装置をはじめ、各種環境装置の性能試験および排ガス・排水等の分析サービスを提供しています。また、関連する配管閉塞検査、環境モニタリングにも注力しています。

特長

● 多種多様な環境測定・分析ニーズへの対応

40年以上にわたる豊富な実績と高度な専門技術を基に、大気・水質・排ガス・排水・廃棄物等の分析から、環境モニタリング、CO2分離回収装置、NH3混焼、H2利用等CCUSに関する計測・分析等において、信頼性の高いデータをお届けします。特に、プラント性能試験・ばい煙の測定や、非破壊検査技術を活用した各種配管検査に強みを有しています。

● 製造や試運転・運用まで横断的な事業展開

プラントの試運転や運用・監視、さらには機器の設計や製造・販売まで、各段階でのニーズに対して一貫した対応ができます。

● 充実した現地・外国語サポート体制

ベトナムおよびインドに現地法人を設立しており、現地語での検査・分析に対応することができます。日本国内にも、英語対応が可能な専属部署を設けており、円滑なコミュニケーションや正確・迅速な英文レポート作成が可能です。



大気

有限会社ベック九州



お客様に寄り添い、問題を正確に把握した対策を提案します！

連絡住所

福岡県飯塚市中408-1-101

電話/mail

0948-30-2600/info@bec-kyusyu.co.jp

当社では創業以来取り組んできた環境事業の中核である粉じん防止装置の製造・販売を行っています。多様多量の業種での粉塵対策の実績があり、お客様に合わせた商品設計を行いお客様が抱える作業環境への問題をお客様と共に解決していきたくと思います。

大気環境にも労働環境にも優しい「粉じん防止システム」

▼ 泡散布工法の様子と粉じん防止効果



泡散布前



泡散布中

▼ 特殊ミスト噴霧工法の様子と粉じん防止効果



ミスト噴霧前



ミスト噴霧中

効果

お客様の要望やプロセスの特性に応じて、「泡散布工法」・「特殊ミスト噴霧工法」を導入することで、高い粉じん発生防止効果が得られます。**大気環境の保全**と同時に、現場での**作業員の労働環境・健康**も守ることができます。目に見える粉じんのみでなく、**直径10μm未満の浮遊粒子状物質**にも有効です。

また、粉じん防止剤と泡もしくはミストの組み合わせにより、水の単体使用時と比較して粉じんの捕捉率を高めており、**水消費量の低減**にも繋がっています。水の使用量を抑えることで、対象物・設備に付着する水分も最小限にできるほか、**コスト削減効果**も期待されます。

用途

リサイクル工場や採石場、鋳物工場、鉄鋼所などの主に破碎工程への導入実績を豊富に有しています。それぞれの工程や発生する粉じんに応じて、ミスト量の調整などにより、最適な提案をしています。

特長

● 「泡散布工法」による粉じん発生源の対策

粉じんの発生源となる破碎機などに、直接泡を散布することで、粉じんの発生を抑制することができます。粉じんのもとから対策できるため、その後の工程まで効果が持続するのが特徴です。泡にすることで、水と比較して表面積を大きくでき、効率的に粉じんを捕捉します。

● 浮遊した粉じんに「特殊ミスト噴霧工法」

粉じん防止剤を混ぜることで水の表面張力を低下させ、粉じんの濡れ性が高まるため、粉じんの除去効率が向上し、短時間で清澄な空気にすることが可能です。ミスト（直径10～100μmの霧）にすることで、粉じんと水分の衝突確率を高めて、水の使用量の削減と高い粉じん対策効果を実現しています。

● 安全・環境に優しい粉じん防止剤の提供

洗浄力・起泡力・乳化力に優れ、生分解性を有する界面活性剤を主成分とする粉じん防止剤を採用しています。安全性が検証された物質のみ使用しており、使用量もごく微量で済むため、周辺環境にも悪影響を与えません。



エネルギー

株式会社アグリツリー



持続可能な食とエネルギーを創り続けていく

連絡住所

福岡県那珂川市今光1丁目115

電話/mail

092-953-2725/marketing@agritree.jp

主な海外拠点

Agritree Co., Ltd Vietnam (ベトナム)

ソーラーシェアリングは、世界の食糧とエネルギーの問題を解決し、飢餓や貧困、略奪の無い世界を作るために日本で発明されました。世界中の農村、無電化地域などに設置を進めることによって、世界平和に貢献していきたいと考えています。

農業と太陽光発電事業を両立「ソーラーシェアリング」



▲ ソーラーシェアリングの導入例



▲ ベトナムでの導入実績



▲ 農地に設置する太陽光パネル例



▲ 太陽光パネル下での営農風景

効果

ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）は、農地に簡易な支柱を立てて上部空間に太陽光パネルを設置し、**農業生産と発電事業を同時に行う**革新的な取り組みです。営農を続けながら、農地の上部空間を有効活用することにより**発電収入**を得られ、**農業経営をサポート**できるメリットがあります。

また、太陽光発電の導入により、**CO₂排出量の削減**にも貢献でき、脱炭素社会の実現に寄与できます。

用途

既にある農地を活用するため新たな土地開発の必要がなく、メガソーラーと違い大規模な土地造成を行うことはほぼありません。周辺環境への影響を抑えつつ、営農者の新たな収入源の確保や自家発電によるコスト削減等に貢献します。加えて、ソーラーシェアリングで生み出される日陰が、強い日差しや高温から農作物を守る効果も期待されています。

また、発電設備のない農村での電源としても活用でき、新たな発電インフラとしても期待されます。

特長

● 農業ファーストの設計

設計段階から営農者と連携して農作物の収穫に影響が出ないよう、作物の育成に適した日射量を確保できるような設計（パネルの角度・間隔等）を提案します。また、ソーラーシェアリングの導入サポートから維持管理までを一気通貫で提供できる体制も整えております。

● 様々な農地で導入可能なシステム

日本国内での導入実績を有しており、これまでに茶、イチゴ、大豆、ブルーベリー等の農地で導入されています。その他にも、水田など様々な農地で導入可能です。

● 海外への導入実績と社会実装に向けて

これまで九州大学、ベトナム国家農業大学、カントー大学と連携のもと学術的な知見を活かし、ベトナムに計7つの実証設備を設置しました。また、ベトナム農業環境省と、ソーラーシェアリング導入ガイドラインの共同策定と現地におけるスタンダード構築に向けて取り組んでいます。

更に多くの国へソーラーシェアリングを導入できるよう、各関係機関と連携しながら挑戦を続けてまいります。



エネルギー

株式会社クラフティア (旧九電工)



技術の力で、次のフロンティアへ。快適な環境づくりを通して社会に貢献します

連絡住所

福岡市中央区天神一丁目11番1号 ONE FUKUOKA BLDG. 14階

電話/mail

技術本部国際事業部

050-6883-0300/Shinomiya.kengo.wg@kraftia.com

主な海外拠点

シンガポール、マレーシア、ベトナム、台湾、インドネシア

九電工はクラフティアへ社名を変更いたしました。

新社名は、「技術・技能」の意味を持つ英語の「クラフト」などをもとに考案したということで、技術をさらに進化させ、事業の拡大を目指す意図を込めています。

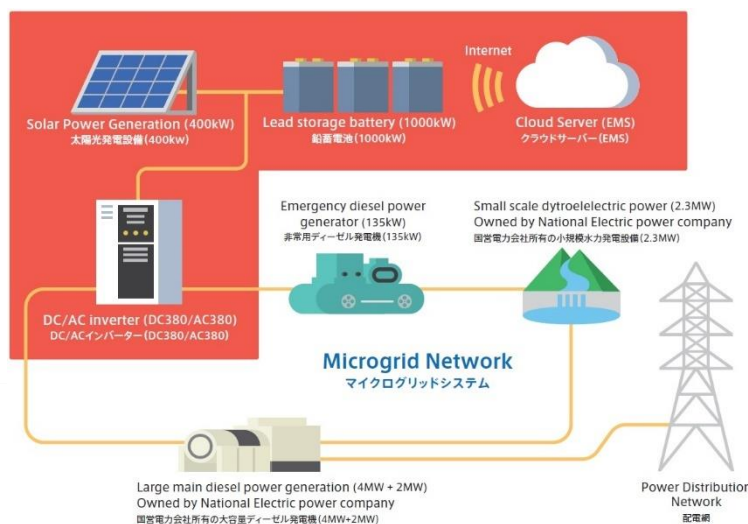
九州発の歴史や九電工の思いを受け継ぎながら、信頼に応える『技術実行力』と、挑戦をやめない『技術革新力』でフロンティアを切り開いていきたいという意味を込めています。

“クラフティアEMS”で再生可能エネルギーの安定化に貢献

▼ インドネシア・スンバ島でのEMS実証施設



▼ EMS（エネルギー制御システム）の導入イメージ



効果

太陽光発電、風力発電、バイオマス発電、小水力発電等の再生可能エネルギーが化石燃料由来の発電に代替することで、**化石燃料由来のCO₂排出抑制**に寄与します。

また、屋根置き太陽光パネルの施工とあわせて、省エネルギー関連設備を提案、施工することも可能であり、再生可能エネルギーの導入とともに、**施設全体の省エネルギー**を実現することもできます。これにより、施設における**電力コストの削減**も可能です。

用途

再生可能エネルギー発電の導入を検討している政府関係者、発電事業者、ディベロッパーの方々にご利用いただけます。工場関係者の方には、屋根置き太陽光パネル及び省エネルギー関連設備の施工やメンテナンスの対応が可能です。

特長

● クラフティアEMS導入の実績

“クラフティアEMS”は太陽光や風力発電など、天候に左右される発電源や、バイオマス発電などを「複合化」して、安定的な電力を送電網に届ける技術です。例えば離島等では発電設備や送電網も限られ、不安定な太陽光発電等では安定した電力の維持が困難ですが、このシステムでは蓄電池と専用のシステムを用いて、再生可能エネルギーによる24時間電力供給が可能です。現在、インドネシアを中心に技術の普及に取り組んでいます。

● 再エネ発電設備事業の豊富な実績

弊社では日本国内での再生可能エネルギー設備の施工、メンテナンス事業が豊富です。これら培った経験をもとに、海外での再エネ設備の施工やメンテナンスにも対応します。

● 工場の省エネルギーも提案可能

総合設備企業として、電気設備、配電線、空気調和・給排水衛生設備、衛生設備等の設計施工の実績を豊富に有しています。



エネルギー

西日本技術開発株式会社



人と環境の調和を図り、豊かな社会づくりに貢献

連絡住所

福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号 電気ビルサンセルコ別館
10F・9F・8F・5F・4F

電話/mail

(日本語) 092-781-2831/eigyoku-kanri@wjec.co.jp
(英語) 092-781-6277/wjec_obd@wjec.co.jp

主な海外拠点

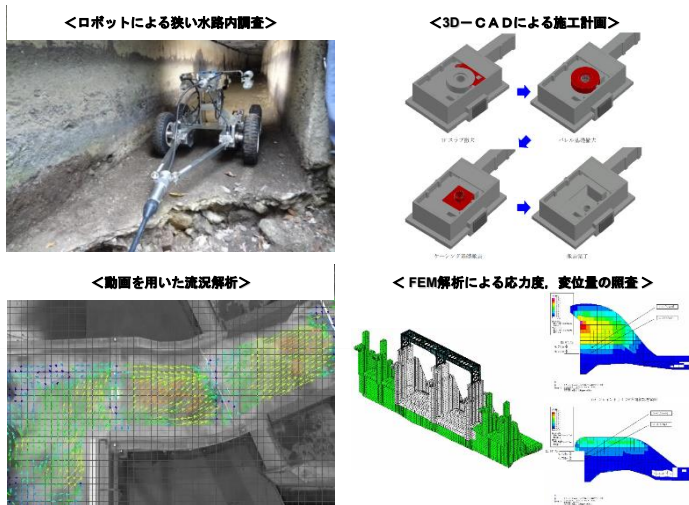
ジャカルタ事務所 (インドネシア)

西日本技術開発は、「人と環境の調和」を理念に、エネルギー・環境分野の技術力で脱炭素など時代の課題に応える企業です。

変化を先取りし、地域社会に信頼される持続可能な未来に貢献してまいります。

再生可能エネルギー発電の導入に必要な様々なコンサルティングサービスを提供

▼ 水力発電設計業務事例

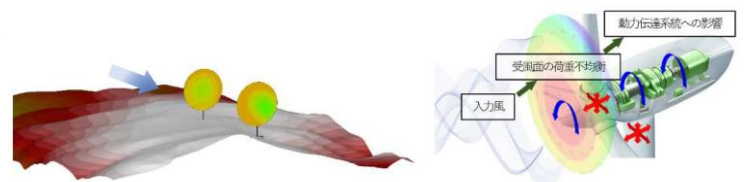


▼ 風車運転の効率化と長寿命化検討事例

SCADA × 電気信号解析 × 数値風況解析フロー



数値風況シミュレーションによる風車間の風荷重の分布・偏りの可視化



効果

当社は、地熱、風力、太陽光、バイオマス等幅広い種類の再生可能エネルギーに関するノウハウを有しており、国内外を問わずそれぞれの地域特性に応じたきめ細やかなコンサルティングサービスを提供します。再生可能エネルギー発電を普及・展開することで、**化石燃料由来のCO₂の排出抑制や気候変動問題の解決**を目指します。

また、発電所の効率的な運用のためのコンサルティングサービスも行っており、**発電所における運用コストの削減**を実現するなど、様々なニーズに対応可能です。

用途

地熱発電、風力発電、太陽光発電、バイオマス発電、水力発電等の再生可能エネルギーの開発を検討している政府関係者や発電事業者の方々に対してコンサルティングが可能です。

特長

● 上流から下流まで幅広いサービスを提供

再生可能エネルギーの開発において、事前調査、発電システムの計画及び設計、調達、契約、工事計画・管理、立会検査、職業訓練、資金調達、パートナー選定、発電所の運用支援等に対応可能です。国内外事業で培った経験をもとに、上流から下流までの幅広いコンサルティングサービスを提供することができます。

● 地域特性に応じたコンサルティング

風力発電では風車建設予定地点の風況観測や風車導入後の景観シミュレーション、バイオマス発電では対象となるバイオマス資源の性状や排出量の調査、地熱発電では地質調査、物理探査、地化学調査を実施できます。対象地域の特性を事前に調査し、対象地域の資源を活かした最適なシステムの設計や導入が可能です。

● アジア各国での豊富な実績

インドネシアで地熱発電所の開発計画策定、フィリピンで調査井の掘削工事監理や坑井の生産能力評価、ベトナムで水力発電所の効率的運用のためのコンサルティングを実施するなど、海外での実績を豊富に有しています。



エネルギー

プロックスマテリアル株式会社



温暖化が進む中でも快適な環境づくりを

連絡住所

福岡市西区小戸3-26-11

電話/mail

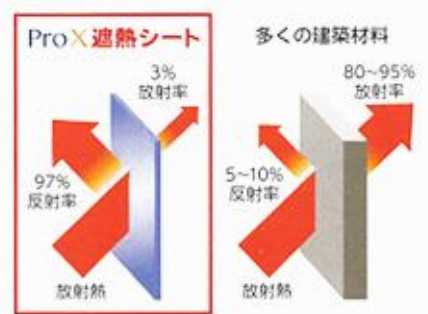
092-885-3722/prox-m@syonetu.biz

当社は「プロ仕様」の遮断熱シートの開発、販売、施工を行っております。また殆どの鉄骨構造の建物には粗傷つけることなく早くて安くそして綺麗に仕上がる特許工法で施工いたします。モデルハウスもご案内できます。お気軽にお問合せください！

「ProX遮熱シート®」で省エネ&作業環境改善



▲ 特許工法によりほとんど全ての鉄骨構造に安く早くきれいに取り付けすることができます。



▲ 輻射熱の97%を反射



▲ 機械設備の熱効率を向上するためのシートや冷蔵・冷凍設備の結露対策向けのシートもあります。

効果

ProX遮熱シート®は、輻射熱の97%を反射する両面アルミニウムの遮熱シートです。天井裏や壁に施工することで、夏季は外気の熱を遮断し、冬季は室内の熱が外に逃げることを防ぎます。空調の稼働効率が改善されるため、**省エネルギー、温室効果ガスの削減に貢献**します。

また、機械や配管に施工することで、**工業プロセスの熱効率を改善**することが可能です。さらに、機械排熱による室内温度の上昇が抑制されることで、**従業員の労働環境の改善**にも繋がります。

用途

空間が広く断熱材の使用が少ない工場や倉庫において、省エネルギーや労働環境改善に大きな効果を発揮します。他にも、事務所、店舗、施設、住宅など、あらゆる建物で使用できます。新築に限らず、既設の建物に施工することも可能です。

特長

● 室内の壁や屋根への施工で半永久的な効果

純度99%以上のアルミニウムで破れにくい素材を挟み、さらに電蝕防止コーティングを施すことで高い耐久性を持っています。主成分がアルミニウムのため使用後はリサイクルも可能です。

電力などのエネルギーを使わずに遮熱するため、施工直後から半永久的に効果を得ることができます。住宅への施工では約7°Cの冷却効果、乾燥炉への施工では15%以上のエネルギー効率改善効果が得られた実績があります。

● 高度な施工技術

特許を取得した施工技術により、短期間かつ低騒音での施工が可能です。軽量でありながらも適切な厚みがあるため、見た目もきれいに施工できます。

透湿防水効果のある遮熱シートを開発し、木造建築への施工も可能となりました。

必要に応じて元の状態への復旧も容易なため、賃貸物件でも施工可能です。また、アフターサービスにもしっかりと対応しております。



エネルギー

株式会社北拓



事業者様の利益向上、そして未来の子どもたちのために

連絡住所

北九州市若松区響町1丁目122-13（北九州支店）

電話/mail

093-701-5820/

（代表）hs000@hokutaku-co.jp

（担当者）hs167@hokutaku-co.jp

当社は国内随一の大型風力発電設備のマルチベンダーとして、国内外の風力発電機のO&M（オペレーション&メンテナンス）を展開しております。脱炭素化の加速や風力発電のさらなる普及に貢献ができるような確かな技術と経験をもって産業を支えてまいります。また、地域の皆様に風力発電を身近に感じていただけるよう努めるとともに、雇用の創出や地域活性化にも積極的に取り組み、地域社会とともに発展していく企業を目指してまいります。

マルチベンダー風力発電メンテナンスサービス

▼メンテナンス技術研究、
実験用の風力発電機



▼破損した翼（ブレード）の修復事例



▼北九州トレーニングセンターの
洋上風力向けトレーニング設備



効果

風力発電のオペレーション及びメンテナンスは、風力発電の安定稼働を支える重要な業務であり、ブレード飛散等の事故防止に寄与することで、風力発電の安全な普及に貢献できます。再生可能エネルギーである風力発電が広く導入することで、**化石燃料由来のCO₂排出を抑制する効果**も期待できます。

さらに、風力発電は国産エネルギーとして活用できるため、**発電による利益を国内に還元**できる点でも意義があります。

用途

風力発電の導入を検討している発電事業者、地方自治体の皆様にご利用いただけます。また、風車及び風車部品を製造・販売する企業の皆様との協力も可能です。

特長

● 風車メンテナンスの豊富な実績

当社は風力発電メンテナンスを主要な業務としており、国内外の幅広い風力発電機のメンテナンスに対応可能です。風車の翼（ブレード）修理、予防保全技術、風力発電機のチューニング・カスタマイズ、丁寧な定期点検などへの対応が可能です。

● 技術研究・実験用風力発電機を保有

メンテナンス技術研究用の風力発電機を保有しており、各種研修や新技術・新商品の実験を行っています。実践的なトレーニングや新技術の実証テストなどを行うことでメンテナンス技能の向上を図っています。

● 洋上風力発電向けトレーニング講座を開設

本設備は、CTV（Crew Transfer Vessel）と呼ばれる専用船にて、洋上の風車へアクセスする際の落水や挟まれなどの事故を未然に防止するため、波の揺れを再現した装置を使用し、国内初の陸上で安全に乗移りのトレーニングができる特徴的な設備です。各種トレーニングが実施可能となっており、ご要望に応じた訓練内容カスタマイズのご相談も承ります。



エネルギー

株式会社リアムウィンド



人々、環境が受け入れやすい自然エネルギー機器の開発

連絡住所

福岡県春日市春日公園6番1号
九州大学オープンイノベーション棟504

電話/mail

092-501-8578/inquiry@riamwind.co.jp

当社のコンセプトは、社会受容性の高い再生可能エネルギー機器を開発・提供することです。JICA事業などを通じ既に海外での実績はありますが、脱炭素社会の実現に向けて、自然との調和を大切にされる地域、新興国においては電力事情の悪い地域や離島などの発展にも寄与したいと考えております。

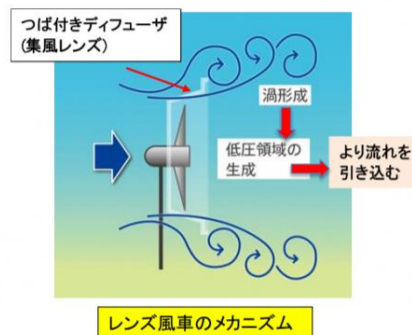
高効率・低騒音・大容量を実現するマルチレンズ風車

▼ レンズ風車



◀ マルチレンズ風車の導入例

風レンズ技術について ▶



効果

「レンズ風車」は、ディフューザ（集風レンズ）を備えた風車であり、**従来の風車と比較して、高効率な発電が可能**であるほか、**静粛性も高い**といった特徴を有しています。複数のレンズ風車からなる「マルチレンズ風車」を活用すれば、静粛性を維持しながらも、**発電出力を増加させることが可能**です。高効率、低騒音、大容量といった特徴を備えた風車の存在は、風力発電普及にもつながるものであり、化石燃料由来の**CO₂排出抑制に貢献**できます。

その他、レンズ風車はデザイン性も有しており、設置地域の生活環境や景観を維持しながら、風力発電を普及させることが可能です。

用途

風力発電の導入を検討している政府関係者や発電事業者の方等にご利用いただけます。送電網の整備されていない地域や離島でも導入可能なほか、バッテリー等と組み合わせれば、非常用の発電機の動力源として活用することも可能です。

特長

● 集風レンズ技術を用いた「レンズ風車」

「レンズ風車」はディフューザを備えた風車であり、九州大学と共同開発しました。ディフューザの「つば」により発生するカルマン渦はディフューザ後方で低圧域を生じさせるため、ディフューザ入口付近で大きな増速効果が得られます。風力エネルギーは風速の3乗に比例するため、従来の風車と比較して、効率よく発電可能です。また、ディフューザ内壁に沿う流れが騒音の元となる翼端渦を打ち消すことで、空力騒音が大幅に軽減されます。

● マルチレンズによる出力の増加

複数のレンズ風車を並べて使用（マルチ化）することで、全体出力の増加が可能です。3輪では出力が10%増加、5輪では出力が20%増加するなど、レンズ風車の特徴を維持しつつ、出力を増加させられます。今後、さらに数の多いマルチレンズ風車の開発を検討しています。

● 自然に溶け込むデザイン

自然と融和する製品の普及を目指し、景観に溶け込む風車のデザイン「風を集める木」を提案しています。



その他

株式会社 ATGREEN



現地課題の解消に向けた施策をパートナーと共創します

連絡住所

(本社)

福岡県北九州市小倉北区魚町2-1-7 ACT松永ビル5F MIKAGE1881

(福岡営業所)

福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-3 2階「HAKATA LAB」

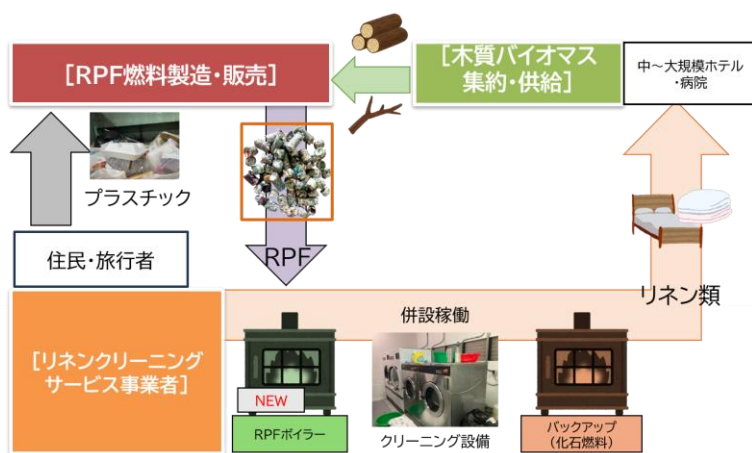
電話/mail

0120-26-0589 / info@atgreen.jp

現地課題は様々な領域に及びますが、環境・エネルギー分野を基軸にパートナーと連携しながら、課題の解消に繋がる方策の検討とともに、双方のビジネス発展に繋げるような取り組みの実現に向けて活動しています。お気軽にご相談ください。

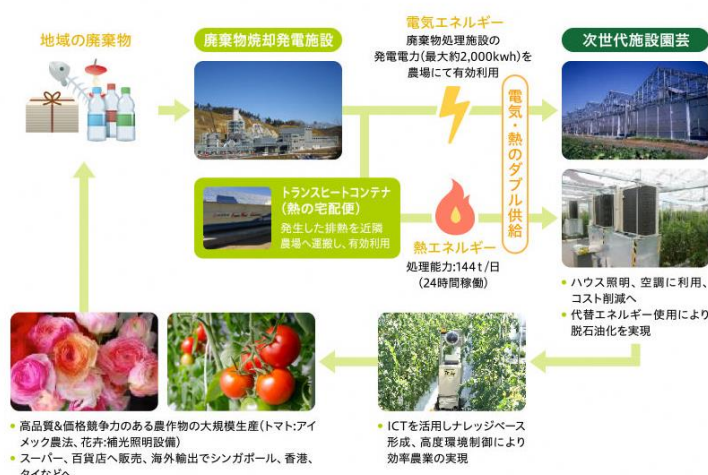
現地課題に合わせた脱炭素や資源循環に向けたシステムを提案します。

▼ 現地廃棄物燃料を活用したクリーニングサービス検討



▼ 地域資源を活用した循環型農業システムの例(日本国内実績)

「地域資源」×「循環型農業」事業スキーム



効果

地域の実情に合わせた課題の解消や持続的な発展に繋がる脱炭素や資源循環に向けたシステムを提案しています。例えば、木質バイオマス廃棄物が課題となっている国においてボイラーとともにクリーニングサービスの導入などを提案してきました。これらの取り組みを通じて化石燃料使用量の削減、脱炭素化の推進、資源効率性の向上とともに現地産業や雇用の創出にも繋げていきます。

用途

民間事業者、公的機関、農業系の組合など、様々な関係者の立場や目指したい姿をヒアリングした上で現地により適した方法をコンサルティングしていきます。行政関係者のキャパシティビルディングに関しても相談可能です。

特長

● 現地のニーズに合ったシステムを提案

現地における市場ニーズや環境問題、廃棄物等の発生量や賦存量、廃棄物やエネルギー関連の法制度等に関する調査を行ったうえで、適切なシステムを提案します。現地で導入可能な技術を活用するほか、雇用が発生する事業を取り入れる等、現地にも利益が発生するようなシステムを提案可能です。

● パートナー企業との連携

廃棄物処理事業を行うグループ企業をはじめとして、国内の民間企業（廃棄物処理企業、メーカー、農業関連企業等）とのネットワークを豊富に有しています。様々な技術やノウハウを持つ企業と連携することで、地域に適した脱炭素に資する取組や資源循環のシステムを提案可能です。

海外での豊富な実績

東南アジア諸国や島嶼国でのJICA民間連携事業や環境省事業での都市間連携事業や実証事業のプロジェクト実績があります。また、農業分野のプロジェクト実績も有り、SDGsの達成に資する取り組みの実績を保有しています。



その他

環境テクノス株式会社



経験やネットワークを生かし「世のため、人のために」

連絡住所

北九州市戸畑区中原新町2番4号

電話/mail

093-883-0150/kankyo@kan-tec.co.jp

主な海外拠点

大連九州環境科技有限公司（中国）

環境問題への対応は、先進国、途上国問わず全世界的な課題です。これらの課題を解決するためには、まず正確な情報を収集するという事が大切です。当社は、長年の経験とネットワークを生かし、課題解決のお手伝いをさせていただきます。

長年の実績、高度な技術に基づく環境調査、測定・分析



水質調査



GC-MS



排ガス測定



大気質自動測定装置



土壌ガス調査



生態系調査

▲ 水質・大気・土壌等に関する多様な分析設備や、技術力の高いスタッフを自社内で備え、環境調査、測定・分析、標準試料調製、コンサルティングのサービスを提供しています。

効果

水質・大気・土壌等に関する環境測定・分析、生活環境・自然環境調査、環境アセスメント、温室効果ガス削減や環境リスクに係るコンサルティング等を行っています。

顧客のニーズに合わせた分析・調査方法の提案が可能な高い技術力を有した研究員を有しています。先進技術と精密分析機器を駆使し、第三者検査機関として、**独立性・公正性・正確性の高い測定・分析を遂行し、環境規制の遵守に貢献**します。

用途

環境モニタリングを必要としている民間企業や、自ら保有する測定・分析設備だけでは十分な分析や研究開発を行うことが難しい大学・研究機関等から多くご依頼を受けています。自治体や、現地に進出した日本企業を起点として事業を展開しています。

特長

● 高い技術力を有した研究員

日本の公害問題が盛んだった頃に創業者自ら創意工夫をこらしながら測定・分析を行ってきた背景から、ただ単にマニュアルに沿うのではなく測定・分析方法の原理を理解した研究員が作業に従事しています。その高い技術力をもって信頼性の高い測定・分析を提供しています。

環境規制がない課題に対しても、調査・測定方法の構築や参考基準の設定などのコンサルティングを含め、課題解決に向けた技術供与に取り組んでいます。

● 豊富な実績と対外的な信頼性

信頼できる測定・分析企業の情報の収集が困難な地域では事業者自身が測定を行うこともありますが、当社はアジア新興国でも再現性・客観性の高い測定・分析を実施し、豊富な実績を持ち高い信頼を確立しています。

● 知見やネットワークの広さ

海外交流事業にも従事してきた経験から中国や東南アジアをはじめとするアジア新興国とも接点があり、現地の環境法規制の動向も熟知しています。



その他

北九環境投資有限公司



費用対効果の高い日本の技術を提供

連絡住所

北九州市若松区童子丸1-3-1-203

電話/mail

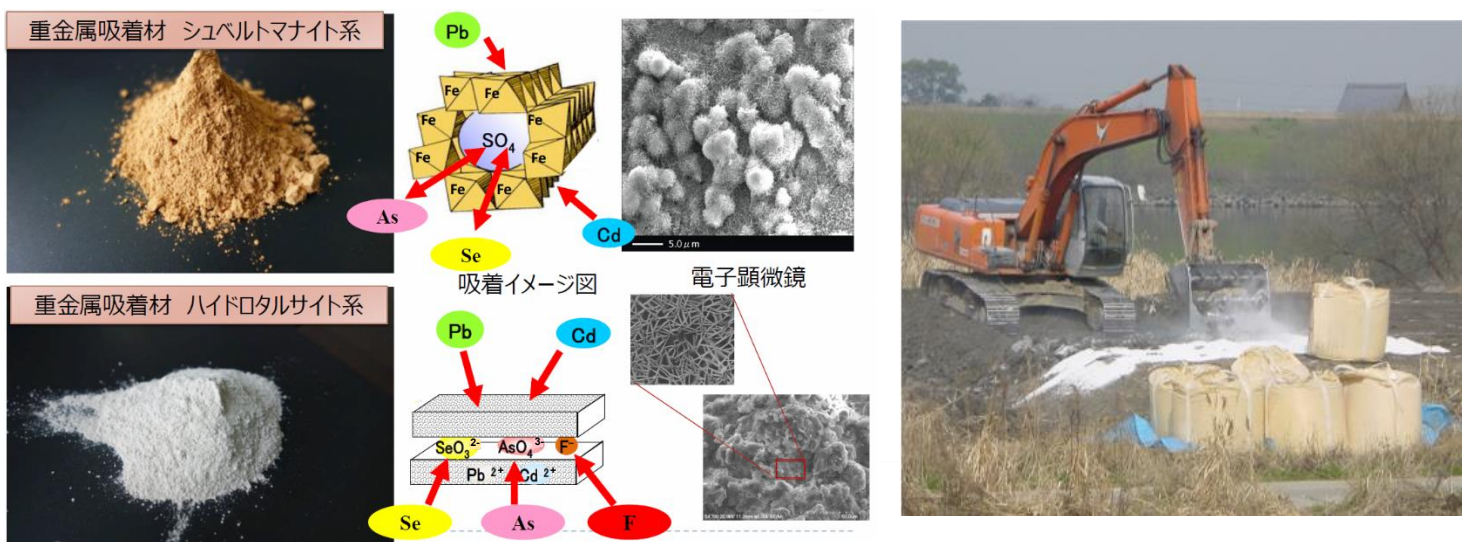
050-3696-4565/yoshida@aquars.com

主な海外拠点

上海速宜環境科技有限公司（中国）

「日本の技術は、性能は良いが価格が高い」と思われがちですが、環境修復はコスト意識がとても大切です。コストパフォーマンスの高い資材を提供して皆様の課題解決に貢献します。

土壤中の重金属等を化学吸着によって不溶化処理



▲ 鉄を主成分とするシュベルトマナイト系不溶化材と、アルミニウムとマグネシウムを主成分とするハイドロタルサイト系不溶化材。陰イオンは内部に取り込み、陽イオンは表面で吸着。

▲ 施工例

効果

重金属等で汚染された土壤に吸着材を施工することで、**重金属等を化学的に安定化・不溶化**させます。

吸着材は、鉄を主原料とするシュベルトマナイト系と、アルミニウム及びマグネシウムを主原料とするハイドロタルサイト系があります。いずれも、セレンやヒ素等は、 SeO_3^{2-} や AsO_4^{3-} 等の陰イオンとして吸着材の内部に取り込み、 Pb^{2+} や Cd^{2+} 等の陽イオンは吸着材の表面に吸着することで、**土壤中の重金属等が溶出することを防止**します。

用途

工場跡地、鉱山周辺、農地など、重金属等による土壤汚染が生じ、対策が必要な場所で活用できます。タイにおいてJICAやJETROの実現可能性調査の実績があります。

特長

● 汚染物質に応じた薬剤の調整

化学吸着による不溶化処理であるため、複数の重金属等による汚染にも対応可能です。汚染土壤中の重金属類の種類や含有量などを分析して、施工場所に適した吸着材を調整して提供します。これにより吸着材を無駄なく使用でき、コストを抑制できます。

● 用途に応じた施工方法

オンサイトで処理できるため、汚染土壤を場外搬出して処理する必要がありません。

吸着材の形状は、粉末、顆粒、繊維状とさまざまであり、用途に応じて施工方法を決定します。顆粒、繊維状の吸着材はパッシブ浄化（水流など環境中の動力を利用して処理する方法）に使用可能であり、網に入れた吸着材を汚染水の通り道に設置するだけで不溶化の効果が得られます。

暗渠工法や、吸着剤で汚染土壤を上下から封じ込める多機能盛土による土壤処理も可能です。



その他

シャボン玉石けん株式会社



無添加石けんの技術で「健康な体ときれいな水を守る。」

連絡住所

北九州市若松区南二島2-23-1

電話/mail

093-701-3181/asami-katsuki@shabon.com

インドネシアの泥炭火災におけるGHG排出量は、多い年で10億トンを超える
と報告されており、これは日本の年間総排出量を上回る規模に達します。
また、深刻な煙害による健康被害や航空機の運航への支障は、周辺諸国へ
も大きな影響を及ぼしています。

弊社は、人と環境に優しく少ない水で効果的に消火できる「石けん系消火剤」の普及を通じて、このような社会課題の解決に貢献してまいります。

人と環境に優しい「石けん系消火剤」



▲ 消火デモンストレーション、消火実験の様子



▲ 生分解性が高く、人と環境に優しい無添加石けんベースの界面活性剤を使用



▲ 燃焼・消火から10か月後には水のみで消火した場合と同等の植生が回復

効果

多くの消火剤には、合成界面活性剤が使用されていますが、産学官連携により弊社が開発した消火剤は石けんをベースとした界面活性剤を使用し（以下「石けん系消火剤」という。）、環境への負荷軽減と消火効率向上の両立を果たしました。

この「石けん系消火剤」を森林火災や泥炭火災に使用することで、生態系の保全、温室効果ガスの排出削減及び煙害抑制などに貢献します。

用途

カテゴリーは、建物火災などの一般火災に用いる「クラスA」消火剤ですが、優れた環境性能を有すことから、森林火災や泥炭地火災など、直接自然に散布する消火に最適です。

特長

● 生態系への影響を抑制

合成界面活性剤ではなく石けんを使用した消火剤です。自然界のミネラルと結合し、使用後3日～4日間で100%生分解し、生態系への影響を抑制します。

また、インドネシアの泥炭地・森林火災における研究では、植物の成長を助長することも実証しました。

● 優れた消泡性

消火後の泡が長時間滞留せず、調査活動や資機材撤収作業等の安全性を高めます。

● 消火水の浸透性を高める

消火水に1%の割合で添加することで水の表面張力を抑え、燃焼物への浸透性と冷却効果を高めます。



その他

株式会社はせがわ環境開発



皆様のお悩みを解決する技術開発を！

連絡住所

(本社) 福岡市中央区大手門1-9-24-1001

電話/mail

092-753-8620/oshima@smartcoat.jp

当社は設立当初より窓ガラスの遮熱コーティングのみを取り扱って参りましたが、現在では様々なラインナップを取り揃え、皆様のご要望にお応えするように進化しています。今回は光過敏症（俗称：アーレン症候群）対策として世界初の窓ガラス用コーティングを開発、特許を取得しましたのでご案内させていただきます。

光過敏症対策コーティング（世界初、特許取得）

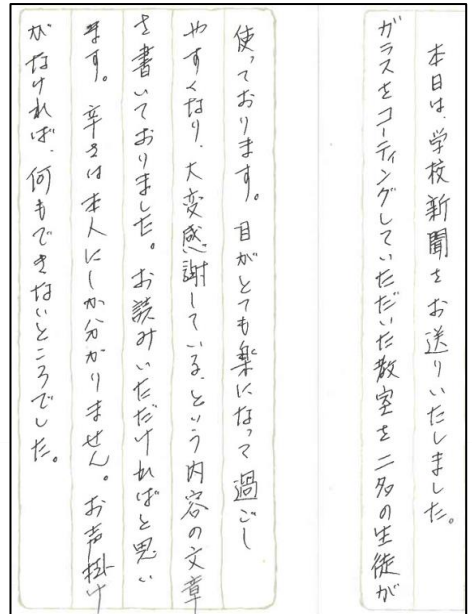
▼ 特許証



▼ 某盲学校での施工風景



▼ 校長先生からの御礼の手紙（抜粋）



効果

近年の調査では日本人の実に20%以上の方が光過敏症（アーレン症候群）であることが言われています。

光過敏症（俗称：アーレン症候群）自体はまだまだ認知度が低い病気ですが、近年改めて注目されています。

本コーティングはブルーライト領域を平均的にカットすることで目の負担を和らげています。

紫外線、ブルーライト、そして近赤外線をカットする**健康、節電、省エネ効果**を有します。

用途

まだまだ光過敏症（俗称：アーレン症候群）そのものを知らない人々が多いので、公共性の高い施設から導入して頂きたいと思います。

特にこども園、小学校、中学校などの教育施設には積極的に導入して頂きたいと思います。

特長

● 紫外線カット

本コーティングを既存の窓ガラスに塗布する事で紫外線の約99%をカットします。

● ブルーライトカット

瞳に負担の大きいブルーライト領域の波長を平均的にカットすることで、太陽光を目に優しい光にしてくれます。約50%～80%の範囲でカットする事で眩しさに弱い方と健康者の共存を図ることが可能です。

● SOLAMENT®を使用

遮熱対策として住友金属鉱山が開発した世界トップレベルの遮熱材SOLAMENT®を使用しています。これにより近赤外線もカットし、肌への負担、熱中症対策、節電・省エネに効果を有します。

終わりに－掲載した環境技術にご関心をお持ちの方へ

■ 掲載した環境技術に関するお問い合わせについて

- 掲載した環境技術にご関心をお持ちの方は、各企業の連絡先に直接お問い合わせください。
- 日本国外の方からのお問い合わせについては、本県環境政策課へご連絡いただければ、可能な範囲で各掲載企業へおつなぎします。

<連絡先> 福岡県環境部環境政策課 Mail : kansei@pref.fukuoka.lg.jp

- また、福岡県は、上海、香港、バンコクに海外事務所を設けています。こちらにご相談いただいた場合にも、可能な範囲で各企業へおつなぎします。

<上海事務所>

住所：中華人民共和国 上海市長寧区 崧山関路83号,新虹橋中心大厦26楼,2636室

TEL : +86-21-3105-6376 Mail : shanghai@fukuokash.com.cn URL : <http://www.fukuokash.com.cn/>

<香港事務所>

住所：Unit702B, 7/F, New East Ocean Centre, 9 Science Museum Road, Tsim Sha Tsui East, Kowloon, Hong Kong

TEL : +852-2869-9809 Mail : hongkong@fukuoka.com.hk URL : <http://www.fukuoka.com.hk/>

<バンコク事務所>

住所：9/F Sindhorn Bldg. Tower2, 130-132 Witthayu Rd., Lumpini, Pathum Wan, Bangkok 10330, THAILAND

TEL : +66-2-689-6200 Mail : fukuokabkkoffice@gmail.com

■ 本ガイドブックに関する留意事項

- 本ガイドブックの掲載企業は、福岡県に拠点を構える環境関連企業を対象としたアンケートの結果等をもとに選定しております。
- 本ガイドブックに掲載している情報は、原則として2026年4月時点のものです。
- 本ガイドブックの掲載内容は、各社へのヒアリングや各社からの提供資料を基に作成したものであり、その成果や効果については本県が保証するものではありません。取引等に係る判断等は自己の責任において行っていただきますようお願いいたします。

福岡県環境関連企業技術ガイドブック

○初版発行：令和3（2021）年 3月発行

発 行：福岡県 環境部 環境政策課

委託先：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

○改訂版発行：令和8（2026）年9月発行

発 行：福岡県 環境部 環境政策課

【問い合わせ先】

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号

TEL : 092-643-3352 FAX : 092-643-3357

e-mail : kansei@pref.fukuoka.lg.jp

URL : <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/>



福岡県 環境部 環境政策課

福岡県福岡市博多区東公園7番7号

TEL 092-643-3352

FAX 092-643-3357

E-mail kansei@pref.fukuoka.lg.jp